

消 防 年 報

平成 2 9 年 版



壱 岐 市 消 防 本 部

《平成 3 0 年 刊 行》

は　じ　め　に

この年報は、壱岐市消防本部の現勢と平成29年中における消防諸般の現況を収録し、今後の消防行政運営上の参考に供するため編集しました。

災害の多種多様化に対応するため職員一同一層の努力を傾注し、

1. 迅速沈着なる行動
2. 人命優先
3. 厳正なる規律
4. 予防査察の徹底
5. 技術の練磨
6. 融和団結
7. 消防団との協調

を署訓とし邁進してまいります。

平成30年9月

壱岐市消防本部

目 次

消防概況

管内状勢	1
位置図	2
壱岐市消防本部機構図	3
沿革	4
平成29年主要行事	23
消防本部・消防署・支署・出張所の所在地	24
歴代消防長	24
歴代次長	24
歴代署長	24
消防機械等配置図	25
消防防災訓練	26

人事・予算

消防本部の分掌事務	29
消防署の分掌事務	31
平成29年度消防費性質別分類とその財源内訳	34
消防職員年齢構成	35
階級別職員配置状況	36
消防職員在職年数調べ	37
消防職員教養受講状況	38
消防職員免許等取得調べ	39

消防団

消防団本部及び地区本部の所在地	40
壱岐市消防団組織図	40
消防団員地区別人口比	41
消防団員人員配置表	43
消防団員地区別負担表	45
全国消防操法大会長崎県代表チーム成績	46
長崎県消防ポンプ操法大会の成績	46
壱岐市消防ポンプ操法大会の成績	47
各地区大会の成績、郷ノ浦地区消防ポンプ操法大会	48
勝本地区消防ポンプ操法大会	48
芦辺・石田地区消防ポンプ操法大会	49

消防施設・機械

消防車両等保有状況	50
重要資機材の配置状況	51
消防通信系統図	53
消防救急デジタル無線設備システム構成図	54
消防水利	55

予 防

予防概要	56
項別・工事別・規制別・消防同意件数面積調べ	57
火災予防条例に基づく各種届出等調べ	58
防火対象物数	59
防火管理者選任届出・消防計画届出状況	59
消防用設備等設置状況	60
消防用設備等の点検報告状況	60

自主防災組織の現況

壱岐市少年婦人防火委員会	61
幼年消防クラブ	61
幼年消防クラブ物件交付状況	61
少年消防クラブ	62
少年消防クラブ物件交付状況	62
婦人防火クラブ	62
婦人防火クラブ物件交付状況	63

危 険 物

危険物の概要	64
危険物施設数	65
数量別危険物施設数	65
危険物規制事務処理状況	66
貯蔵・取扱最大数量	66
危険物施設への立入検査実施状況	67
オイルフェンス保有状況	68

火 災

火災概要	69
火災発生状況	70
時間別火災発生状況	71
覚知別火災発生状況	72

曜日別火災発生状況	72
出火箇所・原因別火災発生状況	73
町別火災件数・損害額	74
過去10年間の火災発生状況とその内訳	75
過去40年間の焼死者の発生状況	76

救 急

救急概要	78
救急活動の推移	79
町別救急出場の推移	80
町別救急出場件数	81
署所別救急出場件数	82
覚知別救急出場件数	83
発生場所別搬送人員調べ	83
事故別救急出場件数	84
月別救急応援出動件数	84
月別救急搬送件数	85
医療機関別搬送人員	86
時間経過	87
事故種別覚知時間帯	87
事故種別・年齢別搬送人員	88
救急隊員による応急処置状況	88
事故種別・傷病程度別搬送人員	89
不搬送内訳	89
応急手当講習及び普通救命講習受講者数	90
応急手当講習受講者数	90

救 助

救助業務の概要	91
その他の出動概要	92

管 内 状 勢

壱岐島は、九州本土の北西海上、玄界灘に浮かぶ東西15km、南北17km、面積139.42km²。付属島は有人4、無人19、人口26,923人、世帯数約11,646戸である。(平成30年4月現在)

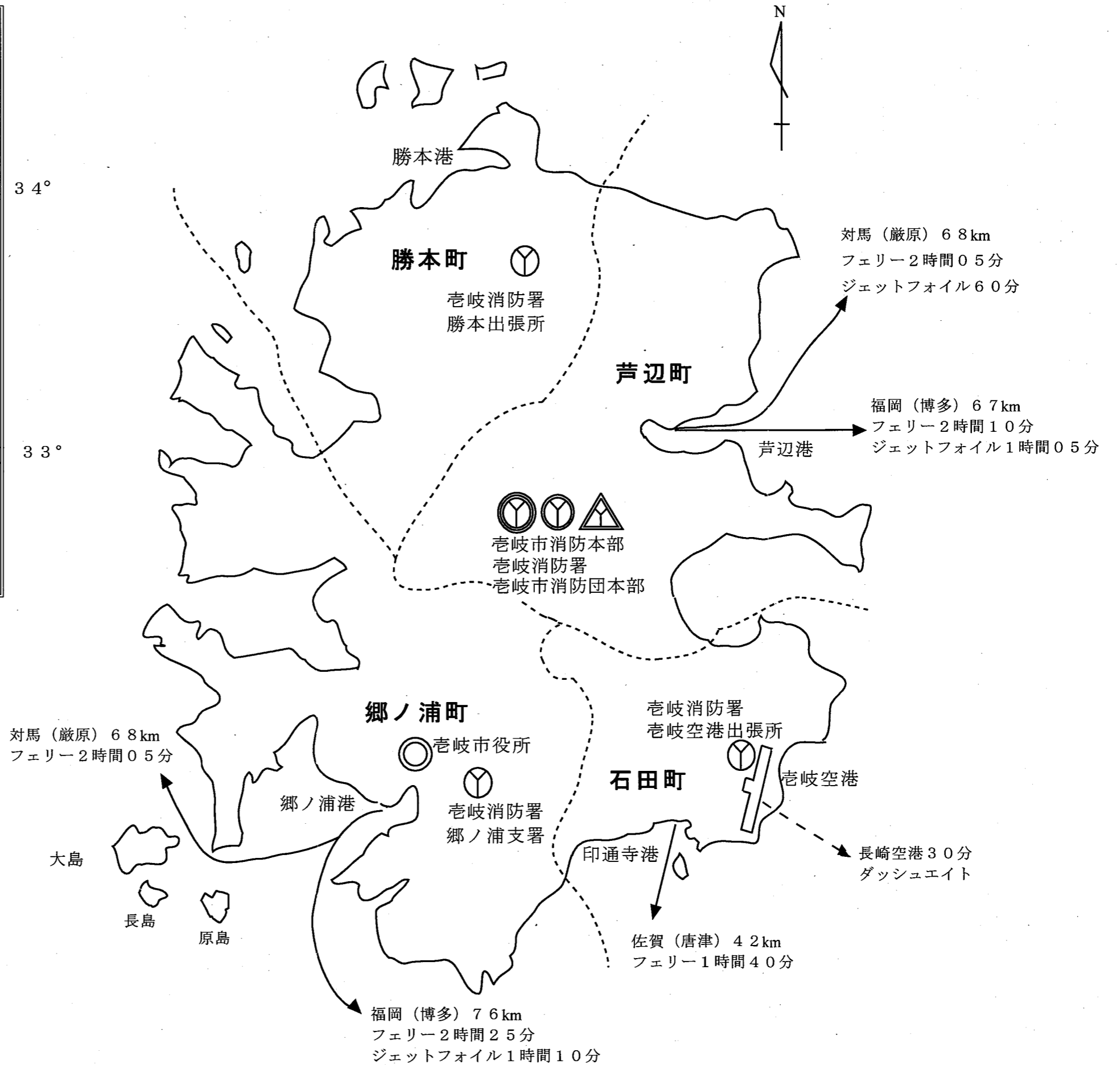
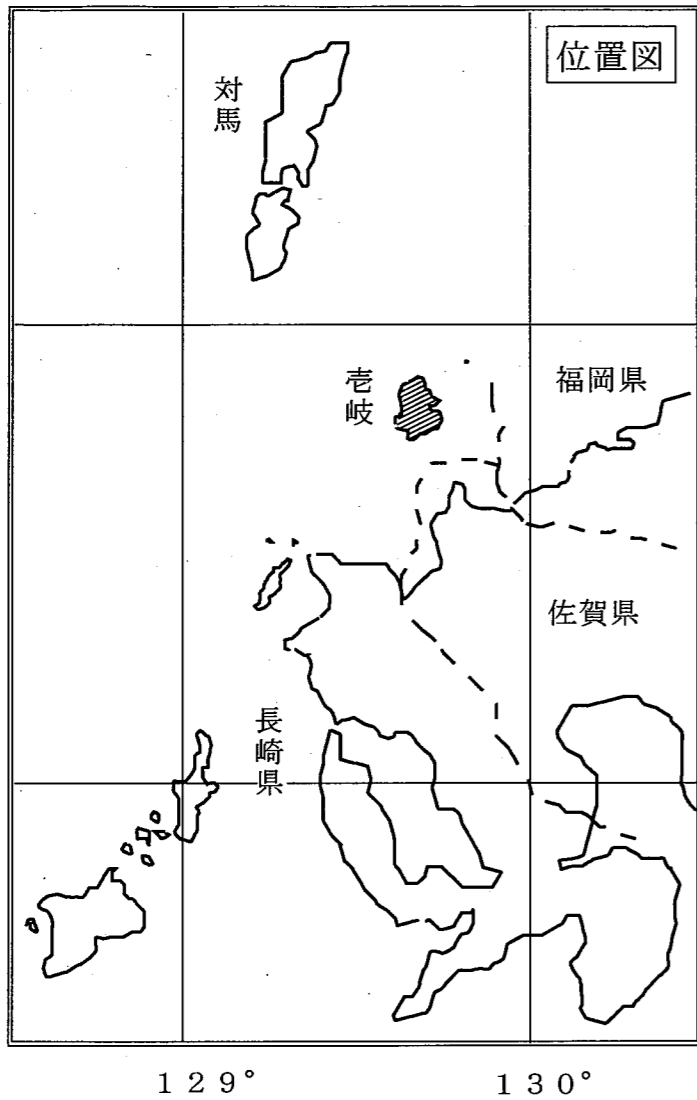
平成16年3月1日に壱岐郡内4町が新設合併し、「壱岐市」となった。

南東67kmに福岡市、南42kmに佐賀県唐津市、北西68kmに対馬市厳原町がある。交通アクセスとしては、高速船ジェットfoilが博多・壱岐間65分、厳原・壱岐間を60分で、また大型フェリーが博多・壱岐間2時間10分、唐津・壱岐間1時間40分、厳原・壱岐間を2時間5分、更に壱岐空港から長崎空港間に小型機が約30分で運航しており、離島として圏外への交通便は比較的恵まれた島である。道路は国道、県道、市道の総延長約1,500km、更に農道も整備され四通発達しており一部狭隘な点は否めないが交通の便も良く、車両の保有台数は一世帯あたり約2台となっている。

地形は、丘陵形をなした標高212.8mの岳の辻を最高の丘とするなだらかな女性的な島で、100mをこえる山地面積は極めて少なく、耕地面積は全体の約35%を占め、弥生時代「魏志倭人伝」に「一支国」として登場し、その首都とされる環濠集落跡「原ノ辻遺跡」の存する県内第2位の平野、深江田原をはじめ島内全域に田畑が点在し、また農村では背部が背(せ)どん山と呼ばれる防風林に囲まれ1戸に4~5棟の本家、隠居、物置、畜舎等を有する農家が島内一円に点在する日本でも珍しい散村形態を成している。

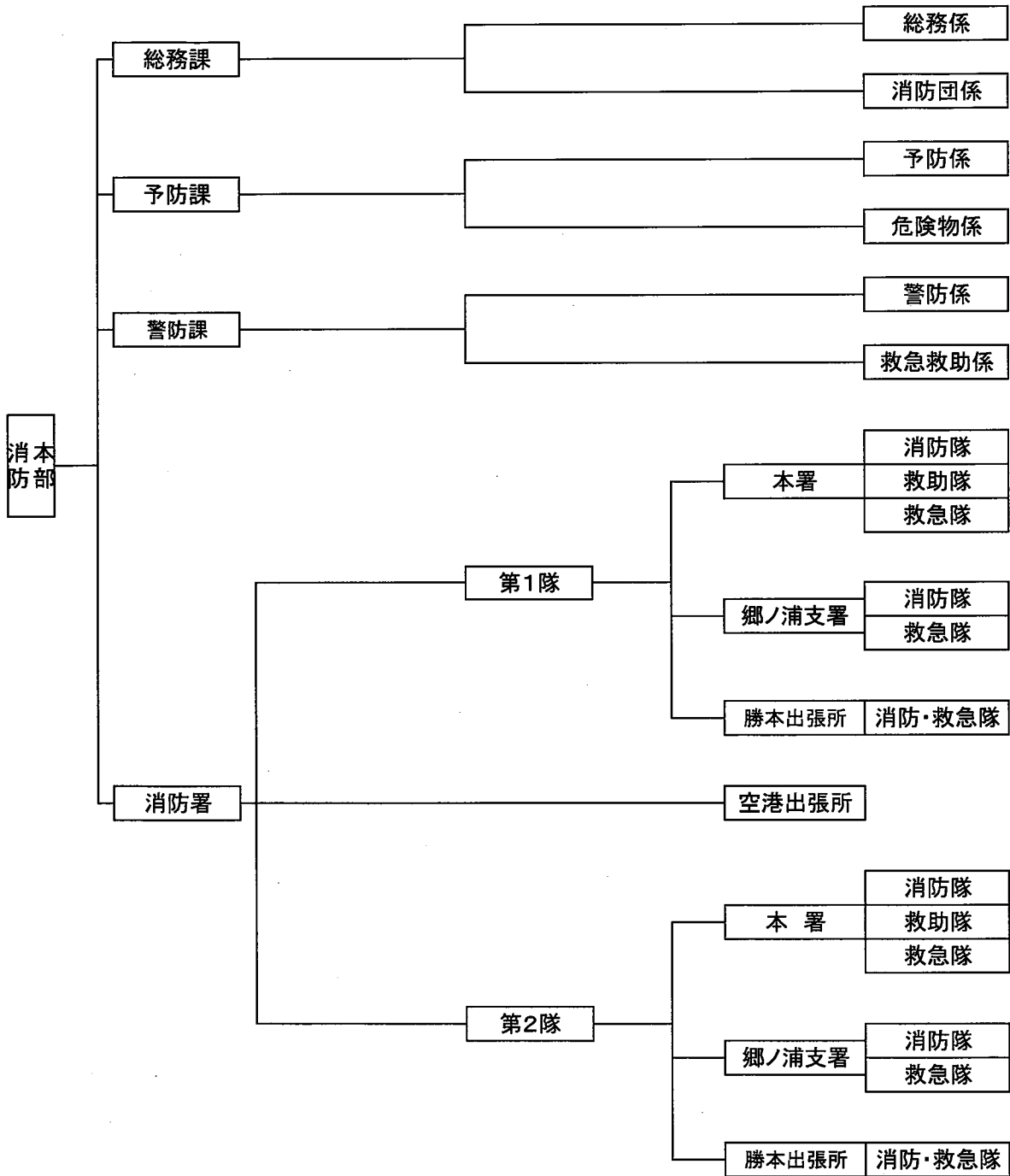
海岸線は、入江に富み天然の良港に恵まれ、古くから商業、漁業、農業を中心とした自給自足の島として代々受け継がれて来たが郷ノ浦港、勝本港、芦辺港、印通寺港を中心とした集落形態に変わりつつある。

産業は、第1次産業の農業と漁業20.4%、第2次産業14.9%、第3次産業64.7%が柱である。海、太陽、緑豊かな公害のない古代ロマンの夢の浮島として観光産業も盛んで民宿・旅館等80軒をかぞえ、九州はもとより関東、関西方面から島巡りや史跡見学、釣り、海水浴、キャンプ、また最近では中学・高校生の体験型修学旅行等に年間約55万人の観光客が訪れている。それに伴い島外車両の乗り入れも多く交通事故の増加、また近年は高齢化に伴い救急出場が増加の傾向にある、更には壱岐特有の散村形態を有するが故に消防水利の広域的均等配備及び道路の拡充整備が今後の課題である。



壱岐市消防本部機構図

(H30.4.1)



沿 革

年	月	日	沿 革	沿 革	人 事
23	3		島内各町村の共同事務処理を目的に壱岐郡町村組合を設立。		
46	6		政令第 170 条により消防本部、消防署の設置指定を受ける。		
47	4	1	壱岐郡町村組合常備消防発足 (壱岐公立病院内・併設) 危険物規制事務引継	消防ポンプ自動車 2 台 トヨタ・ランドクルーザー 指令車購入 本署配備	消防長 谷口 伝 就任 (管理者兼務) 副管理者 徳田久武 就任 消防署長 荒巻秀男 就任 消防職員 16 名採用 職員数 17 名
	6	10	消防署庁舎竣工 (芦辺町中野郷西触) 無線業務開始		
	8	1	壱岐郡町村組合 消防・救急業務開始	救急自動車・本署配備 日赤壱岐支部より引受	消防職員 11 名採用 職員数 28 名
	10	17		広報車購入本部配備	
48	3	31			消防長 谷口 伝 退任
	4	1			消防長 横山孝雄 就任 (管理者兼務)
	5	29	郷ノ浦町三島地区に小型 動力消防ポンプ並びに消 火器 贈与		
	8	27	消防本部移転 (壱岐郡民センター 2 階)	一斉指令装置完成 (C 型)	
	9	26		小型動力ポンプ付 積載車購入 本署配備	
	11	1			消防職員 10 名採用 職員数 38 名
	12	26		化学消防車購入 本署配備	
49	3	31			消防署長 荒巻秀男 退任 佐世保市消防局へ

沿			革		
月	日	庁舎・業務	消防施設資機材等	人事	
49	4	1	救急自動車購入 本署配備	消防署長 大神幸雄 就任	
	5	23		消防職員 1名採用 職員数 38名 (欠員補充)	
	7	1		消防職員 2名採用 職員数 40名	
	9	6		小型動力消防ポンプ購入 郷ノ浦支署配備	
50	1	31	岳の辻無線中継局開設		
	4	1			
	9	18			赤バイクの寄贈を受ける (壱岐ロータリークラブ) 本署配備 投光器用発電機の寄贈を 受ける(長田商店) 本署配備
51	4	24	高発泡器購入 本署配備		
	10	4			
52	1	20		副管理者 徳田久武 退任	
	5	21			壱岐地域救急医療対策会議発足
	10	31			空港保安委員会発足
53	3	11		副管理者 小金丸 巖 就任	
	4	1		消防職員 1名依願退職 職員数 39名 消防職員 5名採用 職員数 44名	
54	2	16	救急自動車の寄贈を受ける (財)日本損害保険協会	消防長 横山孝雄 退任	
	3	23	郷ノ浦支署配備		

沿			革		
年	月	日	庁舎・業務	消防施設資機材等	人事
54	3	24			消防長 小金丸巖 就任 (副管理者兼務)
	5	4			管理者 山口定徳 就任
	12	17		スノーケル車購入 本署配備	
		23		救急医療情報システム CRT 操作開始	
55	1	5			消防職員 2 名採用 職員数 46 名
	3	31	消防本部・郷ノ浦支署 庁舎竣工		
	4	5	消防署庁舎 増改築竣工 消防本部・郷ノ浦支署庁舎 移転 (郷ノ浦町志原西触)		
	10	1		広報用ビデオ一式購入 本署配備	
	12	26		防火広報車の寄贈を受け る (財) 日本防火協会 本署配備	
56	3	31	消防署武道場 竣工		
	4	1	組合規約の変更に伴い 「壱岐広域圏町村組合消 防本部」に名称変更 (各署所含む)		消防職員 4 名採用 職員数 50 名
	10	8	軽可搬ポンプ授与式 クラブ員章交付式 (財) 日本消防協会寄贈 久喜婦人防火クラブ 初瀬婦人防火クラブ 瀬戸婦人防火クラブ 元居婦人防火クラブ 大島婦人防火クラブ 長島婦人防火クラブ 原島婦人防火クラブ		
	12	25		II 型水槽付消防ポンプ 自動車 (2000 ㍓) 購入 本署配備	

			沿 革		
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事
57	3	14			消防署長 大神幸雄 退任
	3	15			消防署長 堤 忠 躬 就任 消防職員 1名採用 職員数 50名 (欠員補充)
	4	1	勝本出張所開所 (勝本町西戸触)		
	4	2	勝本出張所竣工式及び常 備消防十周年記念式典		
	9	9		救急自動車贈呈式 医療法人協生会 品川病院 寄贈 郷ノ浦支署配備	
		20		II型水槽付消防ポンプ 自動車(2000ℓ)購入 郷ノ浦支署配備	
	10	19		AI級消防ポンプ自動車 贈呈式 (財)日本損害保険協会	
		27	軽可搬ポンプ授与式 (財)日本消防協会寄贈 永田婦人防火クラブ 久喜東部婦人防火クラブ 久喜西部婦人防火クラブ		
	11	2		無線指揮車購入 本署配備	
	58	2	28		救助工作車購入 本署配備
4		1			消防職員 3名採用 職員数 53名
6		29		資材搬送車贈呈式 (株)壱岐第一ホテル 寄贈 本部配備	
10		19 20	署長室増築工事竣工	II型水槽付消防ポンプ 自動車(2000ℓ)購入 勝本出張所配備	
		22	軽可搬ポンプ授与式 (財)日本消防協会寄贈 湯岳婦人防火クラブ		
11		26		男岳無線中継局開設	

			沿 革			
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事	
59	1	20		動噴積載車購入 本署配備		
	3	13	優良婦人消防隊 表彰伝達式 (財)日本消防協会より 大島婦人防火クラブ			
	4	1	壱岐空港出張所開所			
	5	18	幼年消防育成用物件 授与式 (財)日本防火協会 寄贈 郷ノ浦幼稚園 幼年消防クラブ (鼓笛隊セット)			
	7	18	勝本出張所車庫 増築工事竣工			
	8	1			管理者 徳田久武 就任	
	9	9	勝本出張所救急業務開始	救急自動車の寄贈を受ける (財)日本消防協会		
60	2	23	幼年消防育成用物件 授与式 (財)日本防火協会 寄贈 箱崎幼稚園 幼年消防クラブ (鼓笛隊セット) 那賀幼稚園 幼年消防クラブ (ビデオセット)			
	2	28		電子式救急指令装置 C 型 (NEC-FD201 型) 一式購入		
	7	1		長崎県防災行政無線局 (有線用ファクシミリ) 運用開始		
	9	30		指令広報車の寄贈を受ける (財)日本消防協会 本署配備		
	10	29		小型動力消防ポンプ (B-2 級) 一式購入 本署配備		
	12	4			管理者 立石 武 就任	
		31		長崎県消防行政無線局 (無線用ファクシミリ) 運用開始		

			沿 革			
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事	
61	1	1			次長兼消防署長 堤 忠躬 就任	
		2	13		救急自動車の寄贈を 受ける (財) 日本損害保険協会 本署配備 (更新)	
		3	6	幼年消防育成物件授与式 (財) 日本防火協会 寄贈 石田保育園幼年消防クラ ブ (鼓笛隊セット)		
			27	消防署車庫増築及び水槽 ホース棚建設工事竣工		
		4	21	優良少年消防クラブ指導 者表彰 (那賀小学校)		
		6	19	幼年消防育成物件授与式 (財) 日本防火協会 寄贈 鯨伏幼稚園幼年消防クラ ブ (鼓笛隊セット)		
		8	20	軽可搬ポンプの授与式 (財) 日本消防協会 寄贈 元居婦人防火クラブ		
		10	14		CD-I型消防ポンプ 自動車購入 (更新) 郷ノ浦支署配備	
			28	第2回全国婦人消防操法 大会出場 郷ノ浦町元居婦人消防隊 (於・横浜市)		
	62	5	2			管理者 菅田一郎 就任
		8	30	台風12号襲来、島内に 多くの被害をもたらす		
		10	30		CD-I型消防ポンプ 自動車購入 (更新) 勝本出張所配備	
63	2	29	本署事務室増築工事竣工			
		3	1	消防本部移転 (本署併設) (芦辺町中野郷西触)		
			31			消防署長 堤 忠躬 退任

			沿革			
年	月	日	庁舎・業務	消防施設	資機材等	人事
63	4	1				消防署長 安永忠博 就任 消防職員 4名採用 (定数 4名増員) 職員数 57名
	4	10	(財) 日本消防協会 名誉会長 笹川良一氏 来島			消防長 小金丸 巖 退任 (副管理者専任)
		30				
	5	1				消防長 堤 忠躬 就任 次長兼消防署長 安永忠博 就任
	7	29		救助機材 購入	油圧カッター (本署配備)	
	9	9	幼年消防育成物件 授与式 (財) 日本防火協会 瀬戸幼稚園 幼年消防クラブ (鼓笛隊セット)			
	10	1	軽可搬ポンプ授与式 (財) 日本消防協会 寄贈 山崎婦人防火クラブ			
64	1		昭和天皇崩御に伴い、元号が平成となる。			
元	2	24	郷ノ浦支署車庫改修工事 竣工			
	3	15		救急自動車の寄贈を受ける (社) 日本自動車工業会 郷ノ浦支署配備 (更新)		
	4	26		資材搬送車 (2台目) の 寄贈を受ける (株) 壱岐第一ホテル・ こくぶ 本部配備		
	6	4	第1回壱岐サイクルフェ スティバル特別警備			
	10	8	軽可搬ポンプ授与式 (財) 日本消防協会 寄贈 原島婦人防火クラブ (更新)			
		11	大島婦人防火クラブ (更新)			
		12	長島婦人防火クラブ (更新)			

			沿 革		
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事
元	10	30		化学消防ポンプ自動車 Ⅱ型 (A-2級) 購入 (更新) 郷ノ浦支署配備	
	11	9	軽可搬ポンプ授与式 (財) 日本消防協会 寄贈 初瀬婦人防火クラブ (更新)		
	12	14	瀬戸婦人防火クラブ (更新)		
2	4	19	長崎県総合防災訓練 (於郷ノ浦町鎌崎埋立地)	救急医療情報システム CRT廃止	
	6	3	第2回壱岐サイクルフェ スティバル特別警備		
	9	3			
	11	4	幼年消防育成物件 授与式 (財) 日本防火協会 寄贈 勝本幼稚園 幼年消防クラブ (鼓笛隊セット) 軽可搬ポンプ授与式 (財) 日本消防協会 寄贈 塩谷婦人防火クラブ (更新) 久喜東部婦人防火クラブ (更新)		
	12	22	消防署訓練塔完成		
3	2	5	会計検査院 大蔵省検査課実地検査		管理者 大皿川 恵 就任
	3	3	婦人防火クラブ 制服交付式 (財) 日本消防協会 寄贈 長島婦人防火クラブ		
	5	13			
	6	9	第3回壱岐サイクルフェ スティバル特別警備		
	10	7	常備消防 開設20周年記念式典		
	20	20	軽可搬ポンプ授与式 (財) 日本消防協会 寄贈 久喜西部婦人防火クラブ (更新)		
27	27	湯岳婦人防火クラブ (更新)			
4	3	20		防災行政無線総合制御器 (勝本町・芦辺町・石田町) 完成	
		31	消防署副訓練塔完成		

			沿 革		
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事
4	4	8	長崎県下消防職員意見発表会（勝本町総合開発センター）	救急自動車の寄贈を受ける（財）日本消防協会 勝本出張所配備（更新）	
	6	7	第4回壱岐サイクルフェスティバル特別警備		
	8	31			
	11	6	幼年消防育成物件授与式（財）日本防火協会 寄贈 八幡保育所幼年消防クラブ（鼓笛隊セット）		
	22	27	婦人防火クラブ制服交付式（財）日本消防協会 寄贈 初瀬婦人防火クラブ 軽可搬ポンプ授与式（財）日本消防協会 寄贈 元居婦人防火クラブ（更新）		
5	3	31		防火広報車の寄贈を受ける（財）日本消防協会 消防本部配備	消防職員1名退職 職員数56名 消防職員6名採用 職員数62名 （定員5名増員）
	6	6	第5回壱岐サイクルフェスティバル特別警備		
	25	7	長崎県消防職員救助技術指導大会（県消防学校） 26		
6	3	10			副管理者 野元茂生 就任
	6	5	第6回壱岐サイクルフェスティバル特別警備		
		28	長崎県消防職員救助技術指導大会（県消防学校）		
7	3	31		救急自動車の寄贈を受ける 中永政雄氏寄贈 本署配備（更新）	次長兼消防署長 安永忠博 退任 消防職員1名退職 職員数61名 次長兼消防署長 平田 弘 就任 消防職員1名採用 職員数62名 （欠員補充）
	4	1			
	5	15			

			沿 革		
年	月	日	庁 舎・業 務	消 防 施 設 資 機 材 等	人 事
7	6	4	第7回沓岐サイクルフェスティバル特別警備		沓岐広域圏町村組合 規約改正 理事長 大皿川 恵 助 役 野元 茂生
		21	長崎県消防職員救助技術指導大会 (県消防学校)		
	8	3			
	9	21	軽可搬ポンプ授与式 (財) 日本消防協会 寄贈 大島婦人防火クラブ 長島婦人防火クラブ 原島婦人防火クラブ 瀬戸婦人防火クラブ 婦人防火クラブ制服交付式 (財) 日本消防協会 寄贈 長島婦人防火クラブ		
	10	25		大型油圧救助器具 プランジャーラム 油圧エンジンポンプ購入 本署配備	
8	3	31			消防長 堤 忠躬 退任 消防署長 平田 弘 退任 消防職員1名退職 職員数 61名 消防長 野元茂生 就任 (沓岐広域圏町村組合 助役兼務) 消防署長 山川 明 就任 消防職員1名採用 職員数 62名 (欠員補充)
		6	2	第8回沓岐サイクルフェスティバル特別警備	
		7	10		潜水業務用水中無線機購入 本署配備
			26		大型油圧救助器具 スプレッダー・カッター 購入・本署配備
		10	21	軽可搬ポンプ授与式 (財) 日本消防協会 寄贈 塩谷婦人防火クラブ (更新)	
	11	3	軽可搬ポンプ授与式 久喜東部婦人防火クラブ (更新)		

9	3	31			次長 平田 弘 退任 消防職員 1 名退職 職員数 61 名
	4	1			次長 山川 明 就任 (消防署長兼務) 消防職員 1 名採用 職員数 62 名 (欠員補充)
	5	27	長崎県消防職員救助技術 指導大会 (県消防学校)		
	6	8	第 9 回壱岐サイクルフェス ティバル特別警備		
	7	24	九州地区消防職員救助技術 指導大会 (佐世保市)		
	10	23	第 13 回全国婦人消防操法 大会 (横浜市・湯岳婦人消 防隊出場)		
	11	10		水槽付消防ポンプ自動車 (水Ⅱ型) 購入 (更新) 本署配備	
10	4	1			消防署長 松永 昇 就任
	6	7	第 10 回壱岐サイクルフェ スティバル特別警備 長崎県消防職員救助技術 指導大会 (県消防学校)		
	7	9			消防長 野元茂生 退任
		10			次長 山川 明 退任
	9	26	軽可搬ポンプ授与式 (財) 日本消防協会 寄贈 久喜西部婦人防火クラブ (更新)		消防長 山川 明 就任
	11	9		高規格救急自動車購入 本署配備 水槽付消防ポンプ自動車 (水Ⅱ型) 購入 (更新) 郷ノ浦支署配備	
11	1	1			壱岐広域圏町村組合 助役 山口壮三 就任
	5	26	第 40 回長崎県総合防災訓練		
	6	1	長崎県消防職員救助技術 指導大会 (県消防学校)		
		6	第 11 回壱岐サイクルフェ スティバル特別警備		
	7	1			消防職員 1 名採用
	10	29		訓練場敷地拡張工事完成	職員数 63 名

	11	17		水槽付消防ポンプ自動車(水Ⅱ型) 購入(更新) 勝本出張所配備	
12	3	21		梯子付消防自動車(25m級) 購入 郷ノ浦支署配備	消防職員1名退職 職員数62名
	4	24		資材搬送車の寄贈を受ける (株)こくぶ・(株)壱岐第一 ホテル・(有)山乃守酒造 消防本部配備	
	5	26		積載車購入(更新) 本署配備	
	6	4	第12回壱岐サイクルフェ スティバル特別警備		
		23	長崎県消防職員救助技術 指導大会(県消防学校)		
	9	18			
	10	10		資材搬送車の寄贈を受ける 国際ソロプチミスト壱岐 郷ノ浦支署配備(更新)	
	11	27		高規格救急自動車購入 郷ノ浦支署配備	
13	4	1			消防職員1名採用 職員数63名
	5	29	長崎県消防職員救助技術 指導大会(県消防学校)		
	6	10	第13回壱岐サイクルフェ スティバル特別警備		
	7	19	九州地区消防職員救助技術 指導大会(那覇市)		
	9	26		壱岐消防署外壁及び事務 室改修工事並びに勝本出 張所屋根防水改修工事	
14	1	30		消防ポンプ自動車 (CD-Ⅱ型)購入 郷ノ浦支署配置	消防職員1名退職 職員数62名 消防職員1名採用 職員数63名
	2	25		救助工作車Ⅱ型購入 本署配置	
	3	31			
	4	1			
	4	12	第25回消防職員意見 発表会(壱岐文化ホール)		

14	5	30	長崎県消防職員救助技術指導大会（県消防学校）		消防職員 1 名退職 職員数 62 名
	6	9	第 14 回壱岐サイクルフェスティバル特別警戒		
	10	24	第 18 回全国消防ポンプ操法大会（横浜市）		
	12	25	消防緊急通信指令システム（1 型）運用開始		
	3	31			
15	4	1		高規格救急自動車購入 勝本出張所 消防ポンプ自動車 （CD-1 型）購入 本署配備	消防職員 1 名採用 職員数 63 名
	6	3	長崎県下消防職員意見発表会（松浦市）		
	6	8	第 15 回壱岐サイクルフェスティバル特別警戒		
	12		第 20 回長崎県消防救助技術指導大会		
	12	10	初瀬婦人防火クラブ軽可搬ポンプ交付式		
	14		山崎婦人防火クラブ軽可搬ポンプ交付式		
	22				
24					
16	4	12	第 27 回長崎県下消防職員意見発表会（上五島）		消防職員 1 名退職 職員数 62 名
	5	21	第 21 回長崎県消防救助技術指導大会		
	6	6	第 16 回壱岐サイクルフェスティバル特別警戒		
	6	23			
	7	25	第 27 回長崎県消防ポンプ操法大会（長崎県消防学校）		

16	11	18	第 19 回全国消防ポンプ操 法大会 (横浜市)		
17	3	25		化学消防ポンプ自動車 II型購入 支署配備	次長 松永 昇就任 署長 吉永数孝就任 消防職員 1 名採用 職員数 63 名
	4	1			
		12	第 28 回長崎県下消防職員 意見発表会 (対馬市)		
	5	1	消防団結団式		
		13	第 22 回長崎県消防救助技 術指導大会 (県消防学校)		
		19	第 46 回長崎県総合防災訓 練 (島原市)		
	6	5	第 17 回壱岐サイクルフェ スティバル特別警戒		
	7	20	第 34 回九州地区消防救助 技術指導大会 (長崎市)		
	11	30			消防職員 1 名退職 職員数 62 名
18	4	6	第 29 回長崎県下消防職員 意見発表会 (長崎市)	指揮広報車の寄贈を受け る (財) 日本消防協会 消防本部配備	
	5	26	第 23 回長崎県消防救助技 術指導大会 (県消防学校)		
	5	28	第 47 回長崎県総合防災訓 練 (壱岐市郷ノ浦町)		
	6	4	第 18 回壱岐サイクルフェ スティバル特別警戒		
	6	11	第 2 回壱岐市消防ポンプ操 法大会		
	8	6	第 28 回長崎県消防ポンプ 操法大会 (県消防学校)		

18	10	19	全国消防操法大会（兵庫県三木市）		
	12	1	長崎県ドクターヘリ運航開始		
19	1	6	壱岐市消防出初式		
	3	31			消防職員 2 名退職 職員数 60 名
	4	1			消防職員 3 名採用 職員数 63 名
	4	5	第 30 回長崎県下消防職員意見発表会		
	5	25	第 24 回長崎県消防救助技術指導大会（県消防学校）		
	5	28	第 48 回長崎県総合防災訓練（佐世保市）		
	6	10	第 19 回壱岐サイクルフェスティバル特別警戒		
	11	9	壱岐市防災訓練（大島）		
20	1	6	壱岐市消防出初式		
	3	31			消防職員 2 名退職 職員数 61 名
	4	1			次長 小川聖治就任 " 吉永数孝 " 署長 松本 力 "
	4	4	第 31 回長崎県下消防職員意見発表会		
	5	23	第 25 回長崎県消防救助技術指導大会（県消防学校）		
	5	25	長崎県消防団大会（壱岐市文化ホール）		
	6	8	第 20 回壱岐サイクルフェスティバル特別警戒		
					消防職員 2 名採用 職員数 63 名

20	6	29	第3回壱岐市消防ポンプ操 法大会		
	8	3	第29回長崎県消防ポンプ 操法大会(県消防学校)		
	8	31			
	10	12	第21回全国消防操法大会 芦辺地区第1分団準優勝 (東京ビッグサイト)		
	12	31			消防職員1名退職 職員数62名
					消防職員1名退職 職員数61名
21	1	6	壱岐市消防出初式		消防職員3名退職 職員数58名 消防長 松本 力就任 次長兼署長 小川聖治 // 消防職員4名採用 職員数62名
	3	31			
	4	1			
	5	7	第32回長崎県下消防職員 意見発表会		
	5	23	第26回長崎県消防救助技 術指導大会		
	6	23	第21回壱岐サイクルフェ スティバル特別警戒		
	9	1			
	12	7	郷ノ浦地区消防団第7分団 3部小型動力ポンプ付軽消 防自動車交付式	署長 倉本好秀就任	
					社団法人日本損害保険 協会寄贈
22	1	6	壱岐市消防出初式		消防職員3名退職 職員数59名 消防職員2名採用 職員数61名
	3	31			
	4	1			
	4	6	第33回長崎県下消防職員 意見発表		
	5	28	第27回長崎県消防救助技 術指導大会		
	6	6	第22回壱岐サイクルフェ スティバル特別警戒		

22	6 8 11	27 8 12	第4回壱岐市消防ポンプ操法大会 第30回長崎県消防ポンプ操法大会（大村市） 第22回全国消防操法大会 芦辺地区第1分団準優勝		
23	1 3 4 6 5 8 10	6 31 1 5 28 1 11	壱岐市消防出初式 第23回壱岐サイクルフェスティバル特別警戒		消防職員2名退職 署長 吉永数孝就任 消防職員2名採用 職員数61名 消防職員1名退職 消防職員1名退職 消防職員1名退職
24	1 3 4 4 5 6 8 10	6 31 1 12 25 10 5 7	壱岐市消防出初式 第35回長崎県下消防職員意見発表 第29回長崎県消防救助技術指導大会 第24回壱岐サイクルフェスティバル特別警戒 第31回長崎県消防ポンプ操法大会（大村市） ポンプ車の部 芦辺地区第1分団 優勝 小型ポンプの部 石田地区第2分団第3小隊 優勝 第23回全国消防操法大会（東京都） 小型ポンプの部 石田地区第2分団第3小隊 優勝		消防職員5名退職 消防職員7名採用 消防長 小川聖治就任 次長兼署長 吉永数孝就任 職員数60名
25	1 3 4 4 5	6 29 1 5 19	壱岐市消防出初式 第36回長崎県下消防職員意見発表 第54回長崎県総合防災訓練（壱岐市郷ノ浦町）		消防職員2名退職 職員数58名 消防職員3名採用 職員数61名

25	5	24	第30回長崎県消防救助技術指導大会		消防職員1名退職 職員数60名	
	6	9	第25回壱岐サイクルフェステバル特別警戒			
	8	12				
	8	25	第48回全国都道府県対抗自転車競技大会			
	11	7	郷ノ浦地区第7分団2部小型動力ポンプ付軽消防自動車交付式			一般社団法人日本損害保険協会寄贈
26	1	6	壱岐市消防出初式	高機能消防指令台、消防救急デジタル無線運用開始	消防職員7名退職 職員数53名	
	3	28	壱岐市消防本部・壱岐消防署新庁舎竣工式			
	3	31				
	4	1				消防職員7名採用 職員数60名 消防長 安永雅博就任 署長 下條優治就任
	5	23	第31回長崎県消防救助技術指導大会			
	6	8	第26回壱岐サイクルフェステバル特別警戒			
	8	7	第32回長崎県消防ポンプ操法大会(大村市) ポンプ車の部 芦辺地区第1分団 優勝 小型ポンプの部 郷ノ浦地区第7分団2部 準優勝			
11	8	第24回全国消防操法大会(東京臨海広域防災公園) ポンプ車の部 芦辺地区第1分団 優勝				
27	1	6	壱岐市消防出初式	高規格救急車購入(更新) 本署配備	消防職員2名退職 職員数58名 消防職員2名採用 職員数60名 署長 山本良博就任	
	3	18				
	3	31				
	4	1				

	4	10	第38回長崎県下消防職員 意見発表		
	5	29	第32回長崎県消防救助技 術指導大会		
	6	7	第27回壱岐サイクルフェ スティバル特別警戒		
28	1	6	壱岐市消防出初式	高規格救急車購入（更新） 郷ノ浦支署配備	消防職員1名採用 職員数61名
	2	17			
	4	1			
	6	5	第28回壱岐サイクルフェ スティバル特別警戒		
	8	5	第33回長崎県消防ポンプ 操法大会（大村市） ポンプ車の部 芦辺地区第 1分団 優勝 小型ポンプの部 郷ノ浦地 区第7分団2部 準優勝		
29	1	6	壱岐市消防出初式	水槽付消防ポンプ自動車 （水Ⅱ型）購入（更新） 本署配備	消防職員3名退職 職員数58名 消防職員3名採用 職員数61名 消防長 下條優治就任
	3	29			
		31			
	4	1			
	5	26	第34回長崎県消防救助技 術指導大会		
	6	4	第30回壱岐サイクルフェ スティバル特別警戒 壱岐市消防出初式		
30	1	6			消防職員1名退職 職員数60名 消防職員2名採用
	3	31			
	4	1			

平成29年 主要行事

月	日	主 要 行 事
1	6	壱岐市消防出初式
	26	文化財防火デー消防訓練（壱岐風土記の丘）
2	9～10	ふるさと商人体験学習受け入れ（壱岐商業高校）
3	1～7	春季火災予防週間
	5	消防団フェスタ
	29	水槽付消防ポンプ自動車祈願祭
4	5	長崎県消防学校消防職員第72期初任科入校式（長崎県消防学校）
	12	第34回長崎県消防救助技術指導大会に伴う選手選考会
5	10	障害者支援施設希望の丘消防訓練
	26	第34回長崎県消防救助技術指導大会
6	4	第30回壱岐サイクルフェスティバル特別警戒
	12～15	潜水訓練（鎌崎漁港）
7	2	壱岐市消防団現地教養訓練
	8～25	九州北部豪雨に伴う緊急消防援助隊派遣
8	29	長崎県消防学校消防職員第72期初任科卒業式（長崎県消防学校）
9	3	原子力防災訓練
	5	長崎県消防学校消防職員第73期初任科入校式（長崎県消防学校）
10	1	消防団新人研修
	11	県下消防吏員統一昇任試験（消防士長、消防副士長）
	12	" (消防司令補)
	15	消防団新人研修
	17～19	職場体験学習受け入れ（郷ノ浦・石田中学校）
11	24	フェリーみしま救難訓練
	24～26	職場体験学習受け入れ（勝本中学校）
	9～15	秋季火災予防週間
	9	秋季火災予防運動に伴う消防訓練（石田小学校）
	12	ハッピーヒルズ消防訓練
12	19	消防団新人研修
	10	壱岐市防災訓練（中止）
	25	歳末特別警戒

消防本部・消防署・支署・出張所の所在地

(H30. 4. 1現在)

名 称	所 在 地	電 話 番 号
彦岐市消防本部	〒811-5757	0920
彦岐消防署	長崎県彦岐市芦辺町中野郷西触411番地2	45-3037
彦岐消防署 郷ノ浦支署	〒811-5125 長崎県彦岐市郷ノ浦町志原西触676番地	0920 47-1171
彦岐消防署 勝本出張所	〒811-5521 長崎県彦岐市勝本町西戸触844番地2	0920 42-1119
彦岐消防署 彦岐空港出張所	〒811-5203 長崎県彦岐市石田町筒城東触1724番地	0920 44-5236

歴代消防長

代	氏 名	就任年月日	退任年月日	代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	谷口 伝	昭和47.4.1	昭和48.3.31	八代	小川 聖治	平成24.4.1	平成26.3.31
二代	横山 孝雄	昭和48.4.1	昭和54.3.23	九代	安永 雅博	平成26.4.1	平成29.3.31
三代	小金丸 巖	昭和54.3.24	昭和63.4.30	十代	下條 優治	平成29.4.1	現在
四代	堤 忠躬	昭和63.5.1	平成8.3.31				
五代	野元 茂生	平成8.4.1	平成10.7.9				
六代	山川 明	平成10.7.10	平成21.3.31				
七代	松本 力	平成21.4.1	平成24.3.31				

歴代次長

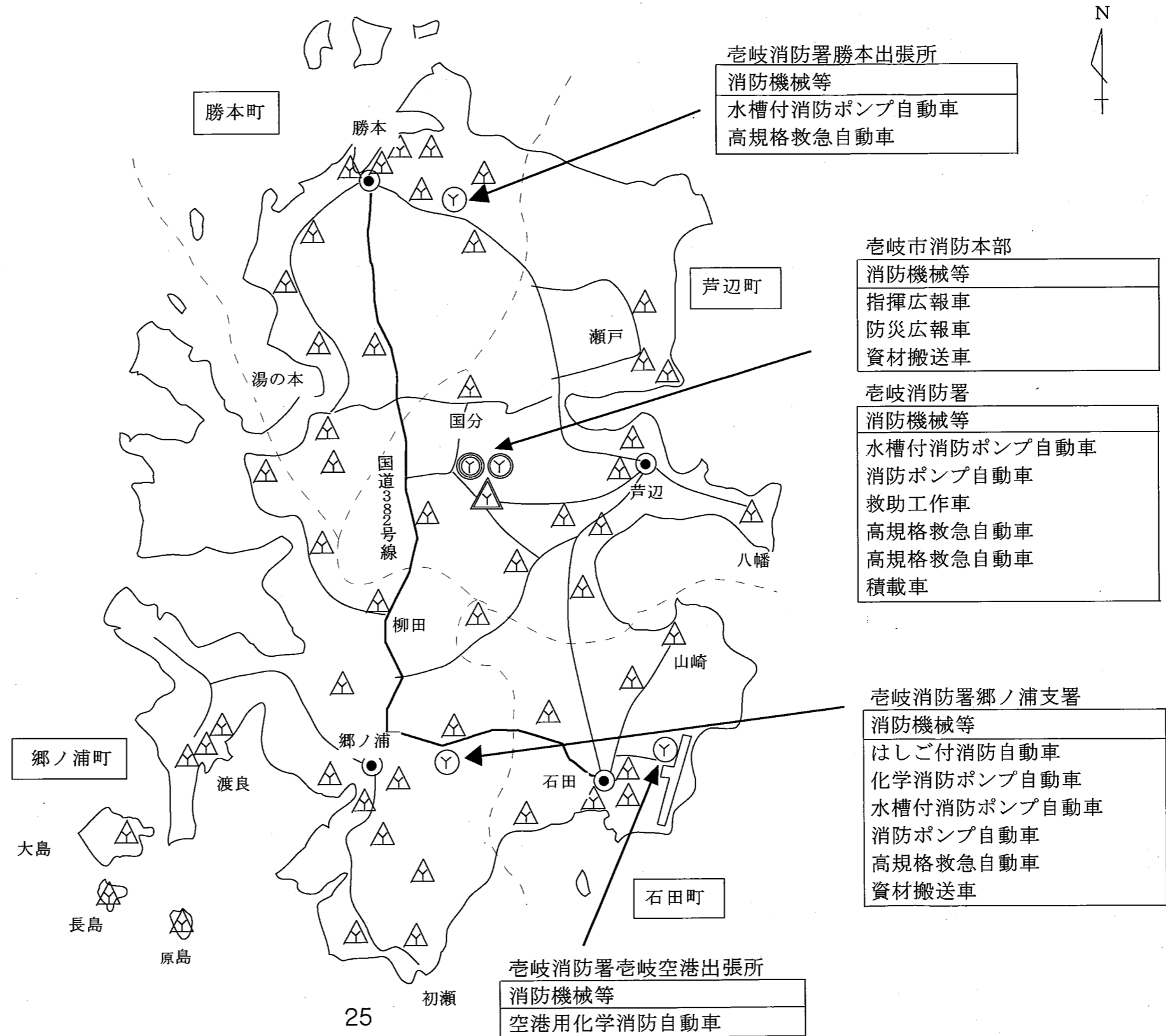
代	氏 名	就任年月日	退任年月日	代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	堤 忠躬	昭和61.1.1	昭和63.4.30	八代	吉永 数孝	平成24.4.1	平成26.3.31
二代	安永 忠博	昭和63.5.1	平成7.3.31				
三代	平田 弘	平成7.4.1	平成9.3.31				
四代	山川 明	平成9.4.1	平成10.7.9				
五代	吉永 数孝	平成16.4.1	平成17.3.31				
六代	松永 昇	平成17.4.1	平成20.3.31				
七代	小川 聖治	平成20.4.1	平成24.3.31				
	吉永 数孝	平成20.4.1	平成21.3.31				

歴代消防署長

代	氏 名	就任年月日	退任年月日	代	氏 名	就任年月日	退任年月日
初代	荒巻 秀男	昭和47.4.1	昭和49.3.31	十一代	倉本 好秀	平成21.9.1	平成23.3.31
二代	大神 幸雄	昭和49.4.1	昭和57.3.14	十二代	吉永 数孝	平成23.4.1	平成26.3.31
三代	堤 忠躬	昭和57.3.15	昭和63.3.31	十三代	下條 優治	平成26.4.1	平成27.3.31
四代	安永 忠博	昭和63.4.1	平成7.3.31	十四代	山本 良博	平成27.4.1	現在
五代	平田 弘	平成7.4.1	平成8.3.31				
六代	山川 明	平成8.4.1	平成10.3.31				
七代	松永 昇	平成10.4.1	平成17.3.31				
八代	吉永 数孝	平成17.4.1	平成20.3.31				
九代	松本 力	平成20.4.1	平成21.3.31				
十代	小川 聖治	平成21.4.1	平成21.8.31				

消防機械等配置図

凡 例	
⊙	消 防 本 部
⊙	消 防 署
⊙	支 署・出 張 所
△	消 防 団 本 部
△	消 防 団 格 納 庫
---	町 境 界
—	主 要 道 路



消 防 防 災 訓 練

火災をはじめとする各種災害は、複雑多様化かつ大規模、広域化の傾向にあり、更に近年は新たな災害の発生要因が増大しつつあります。このような災害発生時の対応を円滑かつ効率的に行うためには、関係機関との連絡を密にし、各種訓練を重ねると共に自主防災組織の育成が必要である。

実施年月日			種 別	場 所	
15	1	24	文化財防火訓練	石 田 町	松永記念館
	5	28	SARS搬送訓練	郷ノ浦町	国立病院
	6	9	消防総合訓練	芦 辺 町	JA 北部給油所
	11	9	郷ノ浦町総合訓練	郷ノ浦町	渡良小学校
		28	消防防災訓練	郷ノ浦町	壱岐支庁
16	1	26	文化財防火訓練	芦 辺 町	壱岐原の辻展示館
	2	10	海上保安部SARS患者搬送訓練	郷ノ浦町	郷ノ浦港
	6	8	危険物施設消防訓練	郷ノ浦町	永富石油
		16	現地救助訓練	郷ノ浦町	牧崎
17	6	8	危険物施設消防訓練	勝 本 町	勝本漁協
	7	26	海難救助訓練	郷ノ浦町	郷ノ浦新港岸壁
		9	消防訓練	郷ノ浦町	盈科小学校
	11	11	水際犯罪対応訓練	郷ノ浦町	海上保安署
		13	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港
	29	消防訓練	郷ノ浦町	壱岐地方局	
18	1	20	SARS搬送訓練	郷ノ浦町	市民病院
		15	消防訓練	石 田 町	壱岐空港
	26	文化財防火訓練	勝 本 町	風土記の丘	
	5	28	第47回長崎県総合防災訓練	郷ノ浦町	鎌崎埋立地
	11	13	ドクターヘリ運行開始前実地訓練	郷ノ浦町	大谷グランド
19	6	7	危険物施設消防訓練	芦 辺 町	大阪屋SS
		24	団現地教養訓練	芦 辺 町	市操法訓練場
	11	9	壱岐市防災訓練	郷ノ浦町	大島
		15	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港
20	1	24	文化財防火訓練	芦 辺 町	定光寺
	6	11	危険物施設消防訓練	芦 辺 町	九州電力
	11	9	郷ノ浦地区消防訓練	郷ノ浦町	壱岐油槽所
	11	12	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港
21	1	26	文化財防火訓練	郷ノ浦町	円光寺
	2	12	密輸密航等対応訓練	郷ノ浦町	郷ノ浦港
	11	8	壱岐市防災訓練	勝 本 町	特養ホーム西側空地
	11	19	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港

実施年月日			種 別	場 所	
22	1	26	文化財防火訓練	芦 辺 町	住吉神社
	6	10	危険物施設消防訓練	郷ノ浦町	川添石油
	11	9	郷ノ浦地区消防訓練	郷ノ浦町	光武病院
	11	18	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港
23	1	26	文化財防火訓練	勝 本 町	聖母宮
	6	5	危険物施設消防訓練	芦 辺 町	下久石油
	11	13	壱岐市防災訓練	芦 辺 町	ダイエー西側空地
	11	22	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港
24	1	26	文化財防火訓練	石 田 町	西福寺
	6	6	危険物施設消防訓練	芦 辺 町	九州電力新壱岐発電所
	11	13	防災航空隊合同訓練	郷ノ浦町	岳ノ辻、大谷グラウンド
	11	14	フェリーみしま防災訓練	郷ノ浦町	渡良浦フェリーみしま 発着所
	11	17	長崎県原子力防災訓練	壱 岐 市	壱岐市全土
	11	21	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港
25	1	26	文化財防火訓練	郷ノ浦町	南明寺
	2	2	長崎県原子力防災訓練	壱 岐 市	壱岐市全土
	5	19	長崎県総合防災訓練	郷ノ浦町	郷ノ浦新港
	6	4	危険物施設消防訓練	勝 本 町	勝本町漁協
	11	5	長崎県防災航空隊合同訓練	郷ノ浦町	大谷グラウンド
	11	13	フェリーみしま防災訓練	郷ノ浦町	渡良浦フェリーみしま 発着所
	11	19	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港
	11	30	長崎県原子力防災訓練	壱 岐 市	壱岐市全土
26	1	26	文化財防火訓練	芦 辺 町	長徳寺
		31	消防避難訓練	郷ノ浦町	壱岐振興局
	6	4	危険物施設消防訓練	郷ノ浦町	壱岐油槽(俵)郷ノ浦油槽 所
	10	27	フェリーみしま救難訓練	郷ノ浦町	渡良浦フェリーみしま 発着所
	11	11	消防総合訓練	郷ノ浦町	光武病院
11	19	消防救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港	
27	1	24	長崎県原子力防災訓練	壱 岐 市	壱岐市全土
		26	文化財防火訓練	石 田 町	白沙八幡神社
	3	6	長崎県防災航空隊救助合同訓練	郷ノ浦町	大谷公園グラウンド
		19	消防訓練	芦 辺 町	ハッピーヒルズ
	9	9	救急の日消防訓練	郷ノ浦町	マルエー倉庫駐車場
	10	21	フェリー三島消防訓練	郷ノ浦町	渡良浦フェリーみしま発着所
		28	消防訓練	芦 辺 町	壱岐市クリーンセンター
	30	消火救難救護訓練	石 田 町	壱岐空港	

実施年月日			種 別	場 所		
27	11	8	沓崎市防災訓練	石 田 町	印通寺港一帯	
		28	長崎県原子力防災訓練	沓 岐 市	沓崎市全土	
	12	1	消防訓練	郷ノ浦町	沓崎市役所郷ノ浦庁舎	
28	1	26	文化財防火訓練	芦 辺 町	原の辻ガイダンス	
		3	5	防災航空隊合同訓練	芦 辺 町	イオン西側広場
	6	8	危険物安全週間消防訓練	芦 辺 町	昇運石油	
		9	9	救急の日消防訓練	芦 辺 町	沓岐消防署本署
	10	3	防災航空隊合同訓練	郷ノ浦町	大谷グラウンド	
		10		長崎県原子力防災訓練	沓 岐 市	沓崎市全土
	11	26		消防救難救護訓練	石 田 町	沓岐空港
		4		フェリーみしま救難訓練	郷ノ浦町	渡良浦フェリーみしま発着所
		9		消防訓練	郷ノ浦町	沓岐病院
		17		消防訓練	郷ノ浦町	沓岐振興局
29	1	26	文化財防火訓練	勝 本 町	沓岐風土記の丘	
		5	10	希望の丘消防訓練	芦 辺 町	希望の丘
	6	7	危険物安全週間消防訓練	郷ノ浦町	郷ノ浦町漁業協同組合	
		10	24	フェリーみしま救難訓練	郷ノ浦町	渡良浦フェリーみしま 発着所
	11	9	消防訓練	石 田 町	石田小学校	
	11	12	消防訓練	芦 辺 町	ハッピーヒルズ	
	11	19	消防訓練	勝 本 町	かざはや	

消防本部の分掌事務

総務課

総務係

- (1) 消防事務、事業の企画及び総合調整に関すること。
- (2) 条例、規則等の制定及び改廃その他重要文書の審査に関すること。
- (3) 公印の保管、文書の収発及び処理に関すること。
- (4) 職員の任免、分限、懲戒、服務その他身分に関すること。
- (5) 職員の給与、諸手当及び旅費に関すること。
- (6) 職員の公務災害及び賞じゅつに関すること。
- (7) 職員の福利厚生に関すること。
- (8) 職員の教養及び研修派遣に関すること。
- (9) 儀式、行事及び会議に関すること。
- (10) 表彰に関すること。
- (11) 消防統計及び広報に関すること。
- (12) 予算及び決算に関すること。
- (13) 消防庁舎保全及び財産管理に関すること。
- (14) 契約及び物品の調達に関すること。
- (15) 手数料等の徴収に関すること。
- (16) 物品の購入、出納、保管及び修理に関すること。
- (17) 給貸与品の支給及び貸与に関すること。
- (18) 消防学校との連絡調整に関すること。
- (19) 防火防災訓練及び災害補償に関すること。
- (20) 緊急患者輸送に関すること。
- (21) 消防水利事務に関すること。
- (22) 消防組織審議会事務に関すること。
- (23) 他の係に属しないこと。

消防団係

- (1) 消防団の報酬等の支給に関すること。
- (2) 消防団の被服等の貸与に関すること。
- (3) 消防団員及び消防作業従事者等の災害補償に関すること。
- (4) 消防団員の教養及び訓練計画に関すること。
- (5) 消防団の機械器具等に関すること。
- (6) その他消防団に関すること。

予防課

予防係

- (1) 火災予防の企画立案及び普及宣伝に関すること。
- (2) 予防統計及び報告に関すること。
- (3) 査察計画の立案及び査察技術に関すること。
- (4) 建築同意事務に関すること。
- (5) 防火管理者の講習及び指導育成に関すること。
- (6) 消防用設備等の設置及び維持管理の指導取締りに関すること。
- (7) 防火対象物の違反処理に関すること。
- (8) 法令等に基づく火災予防関係各種届出に関すること。
- (9) 防火委員会に関すること。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、火災予防事務に関すること。

危険物係

- (1) 危険物製造所等の許可、認可及び指導取締りに関すること。
- (2) 危険物製造所等の違反処理に関すること。
- (3) 危険物取扱者の指導育成に関すること。
- (4) 長崎県の事務処理の特例に関する条例(平成12年長崎県条例第45号)第2条の表の中欄に掲げる事務のうち火薬類取締法(昭和25年法律第149号)に基づく事務に関すること。
- (5) 液化石油ガス販売事業に係る意見書交付に関すること。
- (6) 少量危険物及び指定可燃物の指導取締りに関すること。
- (7) 高圧ガス、火薬、放射性同位元素、劇毒物等の火災予防に関すること。
- (8) 危険物安全協会に関すること。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、危険物事務に関すること。

警防課

警防係

- (1) 警防計画及び訓練指導に関すること。
- (2) 消防団の訓練指導及び連絡協調に関すること。
- (3) 火災統計及び報告に関すること。
- (4) 消防地理、水利に関すること。
- (5) 消防技術の研究指導に関すること。
- (6) 相互応援協定に関すること。
- (7) 非常災害時の対策に関すること。
- (8) 消防警戒区域の立入証に関すること。
- (9) 消防用機械器具施設の維持運用に関すること。
- (10) 消防通信に関すること。
- (11) 気象及び火災警報に関すること。
- (12) 火災の原因及び損害の調査に関すること。
- (13) 災害の原因及び調査に関すること。

- (14) 罹災証明に関する事。
- (15) 機関員の技能管理に関する事。
- (16) 交通事故の調査に関する事。
- (17) 職員の非常招集に関する事。
- (18) 幼年消防、少年消防及び婦人防火クラブの育成指導に関する事。
- (19) 自主防災組織の育成指導に関する事。
- (20) 前各号に掲げるもののほか、警防事務に関する事。

救急救助係

- (1) 救急業務及び救助業務の計画及び調査に関する事。
- (2) 救急資器材及び救助資器材の管理に関する事。
- (3) 救急及び救助の記録に関する事。
- (4) 救急隊員及び救助隊員の指導及び訓練に関する事。
- (5) 救急相談及び救急指導に関する事。
- (6) 救急指定病院の意見書交付に関する事。
- (7) 医療機関との連絡調整に関する事。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、救急救助事務に関する事。

消防署の分掌事務

総務係

- (1) 庶務運営に関する事。
- (2) 公印の保管、文書の収発及び処理に関する事。
- (3) 儀式、行事及び会議に関する事。
- (4) 表彰に関する事。
- (5) 手数料の徴収に関する事。
- (6) 物品の購入、出納、保管及び修理に関する事。
- (7) 署員の服務教養及び福利厚生に関する事。
- (8) 庁舎及び付属施設の維持管理に関する事。
- (9) 諸手当の集計に関する事。
- (10) 署員の勤務割振り及び週休の指定に関する事。
- (11) 前各号に掲げるもののほか、他の係に属しない事項

予防係

- (1) 査察計画の立案及び査察技術に関する事。
- (2) 防火管理者の指導育成に関する事。
- (3) 防火対象物の指導取締りに関する事。
- (4) 危険物製造所等の指導取締りに関する事。
- (5) 危険物取扱所の指導育成に関する事。

- (6) 液化石油ガス販売事業に係る意見書交付に関する事。
- (7) 少量危険物及び指定可燃物の指導取締りに関する事。
- (8) 高圧ガス、火薬、放射性同位元素、劇毒物等の火災予防に関する事。
- (9) 法令等に基づく火災予防関係各種届出に関する事。
- (10) 防火委員会に関する事。
- (11) 前各号に掲げるもののほか、火災予防及び危険物事務に関する事。

警防係

- (1) 警防活動規程に関する事。
- (2) 消防団の訓練指導及び連絡協調に関する事。
- (3) 火災統計及び報告に関する事。
- (4) 消防地理及び水利に関する事。
- (5) 消防技術の研究指導に関する事。
- (6) 相互応援協定に関する事。
- (7) 非常災害時の対策に関する事。
- (8) 消防警戒区域の立入証に関する事。
- (9) 消防用機械器具施設の維持運用に関する事。
- (10) 消防通信に関する事。
- (11) 気象及び火災警報に関する事。
- (12) 火災の原因及び損害の調査に関する事。
- (13) 災害の原因及び調査に関する事。
- (14) 罹災証明に関する事。
- (15) 機関員の技能管理に関する事。
- (16) 交通事故の調査に関する事。
- (17) 職員の非常招集に関する事。
- (18) 幼年消防、少年消防及び婦人防火クラブの育成指導に関する事。
- (19) 自主防災組織の育成指導に関する事。
- (20) 前各号に掲げるもののほか、警防事務に関する事。

救急救助係

- (1) 救急業務及び救助業務の計画及び調査に関する事。
- (2) 救急資器材及び救助資機材の管理に関する事。
- (3) 救急及び救助の記録に関する事。
- (4) 救急隊員及び救助隊員の指導及び訓練に関する事。
- (5) 救急相談及び救急指導に関する事。
- (6) 救急指定病院の意見書交付に関する事。
- (7) 医療機関との連絡調整に関する事。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、救急救助事務に関する事。

- (8) 前各号に掲げるもののほか、救急救助事務に関すること。

平成29年度消防費性質別分類とその財源内訳(地方財政状況調査)

(単位:千円)

歳 入		歳 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
一 般 財 源	551,542	人 件 費	400,334
国庫支出金	2,693	物 件 費	98,197
県 支 出 金	500,786	維持補修費	2,008
消防事務手数料	670	補 助 費	44,454
諸 収 入	9,950	普通建設費	585,680
地 方 債	57,800		
繰 入 金	4,641		
繰 越 金	2,591		
計	1,130,673	計	1,130,673

平成29年度壱岐市一般会計に対する消防費のしめる割合

歳 出

(単位:千円)

平成29年度	金 額
市一般会計	26,423,960
消 防 費	850,846
消防費 / 市一般会計	3.22 %

平成29年度消防費(当初)歳出予算内訳

(単位:千円)

平成29年度	金 額
常 備 消 防 費	444,333
非 常 備 消 防 費	104,450
消 防 施 設 費	59,801
防 災 費	12,537
災 害 対 策 費	6,481
計	627,602

消防職員年齢構成

平均年齢34歳 (H30. 4. 1現在)

年齢	人数	年齢別人員構成									司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務吏員	年齢合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9								
計	63										1	6	10	14	22	8	2	2144
59	1												1					59
58	3										1	1		1				174
57	1											1						57
56																		0
55	1													1				55
54																		0
53	3											1	2					159
52																		0
51																		0
50	1											1						50
49																		0
48	4											2	1	1				192
47																		0
46																		0
45	1												1					45
44																		0
43	2												1	1				86
42	1													1				42
41	3												3					123
40	1												1					40
39																		0
38																		0
37	3													1			2	111
36	1													1				36
35	1														1			35
34																		0
33	1													1				33
32	2													2				64
31	2													1		1		62
30	1														1			30
29	3													1	2			87
28	3														3			84
27	3													2	1			81
26	4														4			104
25	5														3	2		125
24	3														3			72
23	3														3			69
22	2														1	1		44
21	1															1		21
20	1															1		20
19	1															1		19
18	1															1		18

階級別職員配置状況

(H30年 4月 1日)

		小 計	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	事務吏員
消 防 本 部	消 防 長	1	1						
	予防課長	1		1					
	総務課長	1		1					
	警防課長	1		1					
	総 務 係	5 (6)			(2)	1	(2)	2 (2)	2
	予 防 係	1 (8)			1	(2)	(6)		
	警 防 係	(1 5)			(2)	(1)	(8)	(4)	
	小 計	1 0 (2 9)	1	3	1 (4)	1 (3)	(1 6)	2 (6)	2
本 署	消防署長	1		1					
	副署長	2		2					
	係 長	4			4				
	隊 員	1 9 (1)				5 (1)	9	5	
	小 計	2 6 (1)		3	4	5 (1)	9	5	
郷ノ浦支署		1 4			2	4	8		
勝本出張所		8			2	2	3	1	
空港出張所		5 (1)			1	2 (1)	2		
合 計		6 3 (3 2)	1	6	1 0 (4)	1 4 (5)	2 2 (1 6)	8 (6)	2

※ () 内は兼務

消防職員在職年数調べ (H30年4月1日現在)

採用年月日		在職年数	小計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務吏員
			63	1	6	8	14	20	13	2
53	4	40	3	1	1		1			
56	4	37	2		1		1			
58	4	35	3		1	2				
63	4	30	4		2	2				
H5	4	25	5		1	2	2			
8	4	22	1				1			
9	4	21	1				1			
10	4	20	1				1			
11	7	18	1			1				
13	4	17	1			1				
14	4	16	1				1			
15	4	15	1				1			
16	4	14	1				1			
17	4	13	1				1			
19	4	11	2				2			
20	4	10	2					2		
21	4	9	3				1	2		
22	4	8	2					2		
23	4	7	2					2		
24	4	6	7					7		
25	4	5	3					3		
26	4	4	7					2	5	
27	4	3	2						2	
28	4	2	1						1	
29	4	1	3						3	1
30	4	0	3						2	1

※事務吏員2名は29年4月1日付けで市役所より出向。

消防職員教養受講状況 (H30年4月1日現在)

階 級 科 目			累 計					合 計		
			司令長	司令	司令補	士長	副士長		消防士	
消 防 大 学 校	総合教育	上級幹部科		1					1	
		幹部科	1						1	
	専科教育	救助科		1					1	
		警防科			1				1	
		予防科		1					1	
		救急科		1					1	
		火災調査科		1					1	
	新任教官課程				1					
緊援隊NBCコース				1						
長 崎 県 消 防 学 校	初任科		1	6	10	15	22	6	60	
	初級幹部科		1	2	5	3			11	
	中級幹部科				3				3	
	上級幹部科			1					1	
	現任科				1				1	
	専科	予防	予防課程		2	1	1			4
			査察課程	1			1			2
			予防査察課程			1	1	2		4
			危険物課程	1	2	1	1	1		6
		警防	火災調査課程		1	5	2			8
			特殊災害科		2	1	1			4
			操法指導員課程		3	3	4			10
			はしご車課程		1	1	3	3		8
	救急Ⅰ課程		1	5	4	2			12	
	救急Ⅱ課程		1	5	4	2			12	
	救急課程				4	8	20	5	37	
	救助課程			6	5	3	1		15	
	救急救命(東京・九州)研修所		1	3	4	1			9	
	気管挿管病院実習		1	2	1	1			5	
薬剤投与追加講習			2	3	5			10		
ショック前投与・血糖測定講習				1	4	1	1	7		
潜 水 士	福岡県消防学校			2	1				3	
	佐賀県消防学校			2	4	11	6		23	
	海上自衛隊				1				1	
九州地区警防実務研修会			4	3				7		
九州地区予防実務研修会				4				4		
九州地区救急実務研修				1				1		
応急手当指導員課程					1			1		

消防職員免許等取得調べ

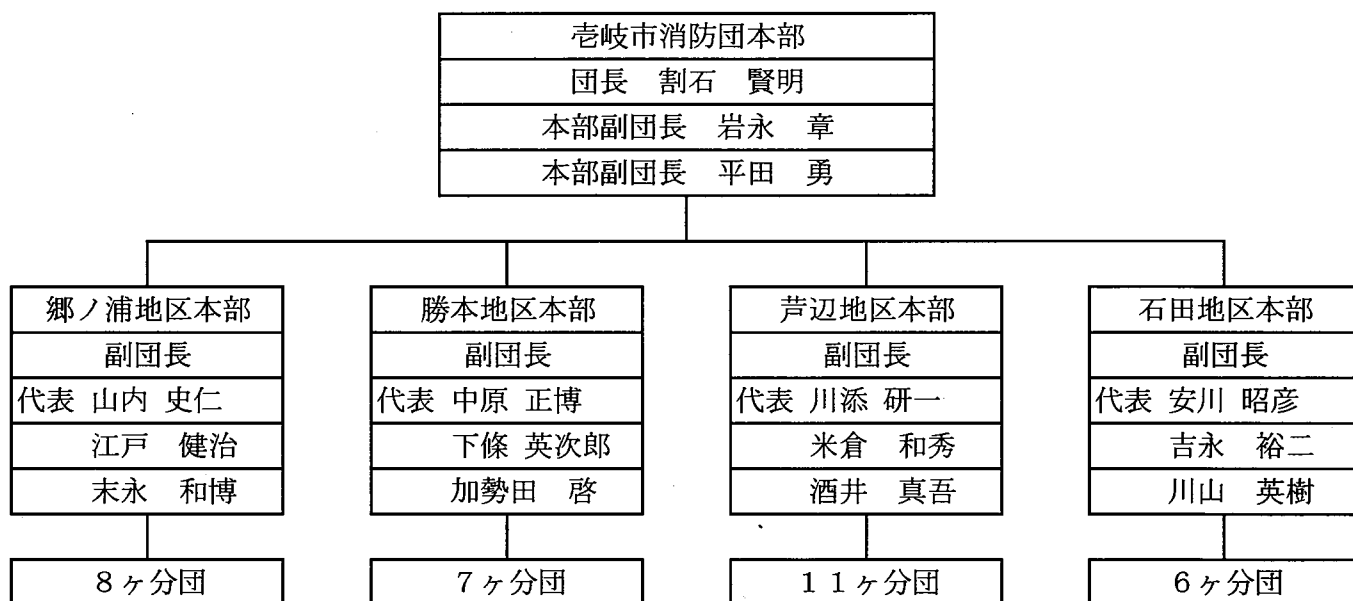
(H30年4月1日現在)

種別	階級		消 防 職 員						種別	階級		消 防 職 員						
	合 計	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士			
																種別	合 計	消 防 司 令 長
消 防 設 備 士	甲 種	1 類	1	1					自 動 車	大 型	一 種	50		6	10	14	17	3
		2 類									中 型	37	1	6	10	15	3	2
		3 類									特 殊	5		2	1	1	1	
		4 類	2		1		1			普 通	一 種	25					18	7
		5 類									二 種							
											けん引	2		2				
									移動式小型 クレーン	19		2	7	8	2			
	乙 種	1 類							自動二輪車	14		3	3	5	2	1		
		2 類							ボイラー取扱者	2		1			1			
		3 類							ガス溶接	10	1	3	2	3		1		
		4 類	3	1	1		1		衛生管理者	1		1						
		5 類							特殊無線技師	57	1	6	9	14	21	6		
		6 類	12	1	3	3	3	2		小型船舶	6			3	2	1		
		7 類																
危 険 物 取 扱 者	乙 1							潜水士	32		4	5	12	11				
	乙 2	1			1			救急救命士	20	1	4	6	6	2	1			
	乙 3	2			2			準看護師	1		1							
	乙 4	39	1	4	10	10	13	1	火薬取扱保安責任者	1		1						
	乙 5	2			2				特定化学物質作業主任	4	1	2	1					
	乙 6								玉かけ	9		4	4		1			
	丙	3	1	2														

消防団本部及び地区本部の所在地

名 称	所 在 地	電 話 番 号
老岐市消防団本部	芦辺町中野郷西触4 1 1 番地 2 老岐市消防本部内	4 5 - 3 0 3 7
郷ノ浦地区本部		
勝本地区本部		
芦辺地区本部		
石田地区本部		

老岐市消防団組織図



消 防 団 員 地 区 別 人 口 比

郷ノ浦地区

(H30.4.1現在)

分団	管轄区域	団員数	人口	団員1名に 対する人口
地区本部	郷ノ浦町全域	21 (9)	9,981	475.29
機動分団	郷ノ浦町全域	41	9,981	243.44
第1分団	武生水地区	36	4,569	126.92
第2分団	渡良地区	37	1,300	35.14
第3分団	柳田地区	21	848	40.38
第4分団	沼津地区	24	901	37.54
第5分団	志原地区	21	965	46
第6分団	初山地区	37	1,082	29.24
第7分団	三島地区	57 (29)	316	5.54

()内は女性団員

勝本地区

(H30.4.1現在)

分団	管轄区域	団員数	人口	団員1名に 対する人口
地区本部	勝本町全域	15	5,491	366.07
第1分団	勝本浦東部	27	942	34.89
第2分団 機動隊	勝本町全域	14	5,491	392.21
第3分団	勝本浦西部	21	1,076	51.24
第4分団	東、新城地区	24	969	40.38
第5分団	仲、西戸、大久保、坂本地区	33	992	30.06
第6分団	立石、湯ノ本、湯ノ浦、本宮南	41	1,008	24.59
第7分団	百合畑、布気、上場、本宮(仲、東、西)	26	517	20

芦辺地区

(H30.4.1現在)

分団	管轄区域	団員数	人口	団員1名に 対する人口
地区本部	芦辺町全域	4	7,258	1,814.50
第1分団	芦辺浦地区全域及び諸吉の一部 (大石、吉ヶ久保)	31	839	27.06
第2分団	八幡浦地区全域及び棚江の一部 (外海外原線、真竹外海線以東)	27	907	33.59
第3分団	諸吉地区一円 (大石、緑ヶ丘、吉ヶ久保、棚江の一部を除く)	37	965	26.08
第4分団	深江地区全域	27	544	20.15
第5分団	中野郷地区全域(緑ヶ丘を除く)	22	489	22.23
第6分団	芦辺町湯岳地区全域	20 (4)	255	12.75
第7分団	住吉地区全域	14	272	19.43
第8分団	国分地区全域	20	409	20.45
第9分団	瀬戸浦地区	25	610	24.40
第10分団	瀬戸浦地区	38	662	17.42
第11分団	箱崎地区全域	39	1,306	33.49

石田地区

(H30.4.1現在)

分団	管轄区域	団員数	人口	団員1名に 対する人口
地区本部	石田町全域	10	4,224	422.40
第1分団	印通寺浦地区(君ヶ浦西・君ヶ浦東・田の中)	28	581	20.75
第2分団	印通寺浦地区(本町・祝町)	19	803	42.26
第3分団	石田、筒城地区全域	27	1,533	56.78
第4分団	山崎地区全域	24 (10)	147	6.13
第5分団	池田地区全域	25	535	21.40
第6分団	久喜、湯岳地区全域	27	625	23.15

消防団員人員配置表

(H30.4.1現在)

消防団本部

	団長	副団長	団員	計
団本部	1	2		

郷ノ浦地区

	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
地区本部	3			1		17 (9)	21 (9)
機動分団		1	1	3	9	27	41
第1分団		1	1	3	8	23	36
第2分団		1	1	3	8	24	37
第3分団		1	1	1	3	15	21
第4分団		1	1	2	6	14	24
第5分団		1	1	1	4	14	21
第6分団		1	1	3	8	24	37
第7分団		1	2	6 (3)	12 (6)	36 (20)	57 (29)
計	3	8	9	23 (3)	58 (6)	194 (29)	295 (38)

()内は女性消防団員数

勝本地区

(H30.4.1現在)

	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
地区本部	3	1		1	1	9	15
第1分団		1	1	2	8	15	27
第2分団		1	1	2	6	4	14
第3分団		1	1	2	6	11	21
第4分団		1	1	2	8	12	24
第5分団		1	1	2	8	21	33
第6分団		1	2	3	10	25	41
第7分団		1	1	2	8	14	26
計	3	8	8	16	55	111	201

芦辺地区

(H30.4.1現在)

	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
地区本部	3					1	4
第1分団		1	1	3	11	15	31
第2分団		1	1	2	6	17	27
第3分団		1	1	2	8	25	37
第4分団		1	1	2	6	17	27
第5分団		1	1	2	6	12	22
第6分団		1	1	2	4	12 (4)	20 (4)
第7分団		1	1	2	4	6	14
第8分団		1	1	2	4	12	20
第9分団		1	1	3	9	11	25
第10分団		1	1	2	6	28	38
第11分団		1	1	2	4	31	39
計	3	11	11	24	68	187 (4)	304 (4)

()内は女性消防団員数

(H30.4.1現在)

石田地区

	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
地区本部	3		1	1	1	4	10
第1分団		1	1	2	6	18	28
第2分団		1	1	1	3	13	19
第3分団		1	1	2	6	17	27
第4分団		1	1	2 (1)	4 (1)	16 (8)	24 (10)
第5分団		1	1	1	3	19	25
第6分団		1	1	2	6	17	27
計	3	6	7	11 (1)	29 (1)	104 (8)	160 (10)

()内は女性消防団員数

消防団員地区別負担表

項目		地区名				
		郷ノ浦地区	勝本地区	芦辺地区	石田地区	
面積	km ² (A)	47.362	29.524	45.153	16.532	
人口	人(B)	9,981	5,491	7,258	4,224	
世帯数	(C)	4,409	2,443	3,136	1,658	
団員数	人(D)	333	201	308	170	
分団数	(E)	8	7	11	6	
ポンプ 台数	自動車	台	3	2	2	0
	小型	(F)	20	13	20	9
団員1人に対し						
面積	km ² /人 (A)/(D)	0.14	0.15	0.15	0.10	
人口	人/人 (B)/(D)	29.97	27.32	23.56	24.85	
世帯	世帯/人 (C)/(D)	13.24	12.15	10.18	9.75	
1ヶ分団に対し						
面積	km ² /分団 (A)/(E)	5.92	4.22	4.10	2.76	
人口	人/分団 (B)/(E)	1247.63	784.43	659.82	704.00	
世帯	世帯/分団 (C)/(E)	551.13	349.00	285.09	276.33	
ポンプ1台に対し						
面積	km ² /台 (A)/(F)	2.37	2.27	2.26	1.84	
人口	人/台 (B)/(F)	499.05	422.38	362.90	469.33	
世帯	世帯/台 (C)/(F)	220.45	187.92	156.80	184.22	

全国消防操法大会長崎県代表チーム成績

回	大会日時	出場種目	出場消防団	
第1回	昭和43. 10. 15	ポンプ車	厳原町	
第2回	昭和45. 10. 15	ポンプ車	厳原町	
第3回	昭和47. 10. 14	小型ポンプ	佐々町	準優勝
第4回	昭和49. 10. 2	ポンプ車	相浦	優勝
第5回	昭和51. 10. 17	小型ポンプ	佐々町	
第6回	昭和53. 10. 15	ポンプ車	奈良尾町	準優勝
第7回	昭和55. 10. 12	小型ポンプ	諫早市	優勝
第8回	昭和57. 10. 11	ポンプ車	芦辺町	優勝
第9回	昭和59. 10. 21	小型ポンプ	芦辺町	準優勝
第10回	昭和61. 10. 14	ポンプ車	佐世保市	準優勝
第11回	昭和63. 10. 12	小型ポンプ	南串山	
第12回	平成 2. 10. 12	ポンプ車	諫早市	準優勝
第13回	平成 4. 10. 14	小型ポンプ	諫早市	優良賞
第14回	平成 6. 10. 13	ポンプ車	川棚町	優良賞
第15回	平成 8. 10. 16	小型ポンプ	佐々町	
第16回	平成10. 10. 8	ポンプ車	芦辺町	優良賞
第17回	平成12. 10. 19	小型ポンプ	石田町	
第18回	平成14. 10. 24	ポンプ車	芦辺町	優良賞
第19回	平成16. 11. 8	小型ポンプ	石田町	優良賞
第20回	平成18. 10. 19	ポンプ車	豊城市	優良賞
第21回	平成20. 10. 12	小型ポンプ	豊城市	準優勝
第22回	平成22. 11. 12	ポンプ車	豊城市	準優勝
第23回	平成24. 10. 7	小型ポンプ	豊城市	優勝
第24回	平成26. 11. 8	ポンプ車	豊城市	優勝
第25回	平成28. 10. 18	小型ポンプ	大村市	準優勝

長崎県消防ポンプ操法大会の成績

	開催年	ポンプ車の部		
		優勝	準優勝	第3位
第1回	昭和28年	長崎市		
第2回	昭和30年	大村市		
第3回	昭和31年	長崎市		
第4回	昭和33年	島原市		
第5回	昭和35年	佐世保市		
第6回	昭和37年	福江市		
第7回	昭和39年	長崎市		
第8回	昭和41年	福江市		
第9回	昭和43年	厳原町		
第10回	昭和45年	厳原町	奈良尾町	長崎市
第11回	昭和47年	佐々町	諫早市	島原市
第12回	昭和49年	佐世保市	奈良尾町	島原市
第13回	昭和51年	奈良尾町	諫早市	島原市
第14回	昭和53年	奈良尾町	島原市	小値賀町
第15回	昭和54年	諫早市	豊玉町	高来町
第16回	昭和56年	芦辺町	大村市	長崎市
第17回	昭和58年	諫早市	芦辺町	島原市
第18回	昭和60年	佐世保市	島原市	芦辺町
第19回	昭和62年	佐世保市	佐々町	有川町
第20回	平成 元年	諫早市	有川町	大村市
第21回	平成 3年	美津島町	有川町	生月町
第22回	平成 6年	川棚町	諫早市	佐世保市
第23回	平成 8年	芦辺町	生月町	美津島町
第24回	平成10年	芦辺町	生月町	美津島町
第25回	平成12年	芦辺町	美津島町	上五島町
第26回	平成14年	芦辺町	諫早市	厳原町
第27回	平成16年	芦辺町	対馬市	佐世保市
第28回	平成18年	豊城市	対馬市	島原市
第29回	平成20年	豊城市	諫早市	雲仙市
第30回	平成22年	豊城市	大村市	諫早市
第31回	平成24年	豊城市	対馬市	諫早市
第32回	平成26年	豊城市	対馬市	五島市
第33回	平成28年	豊城市	五島市	諫早市
第34回	平成30年	島原市	豊城市	南島原市

	開催年	小型ポンプの部		
		優勝	準優勝	第3位
第1回	昭和29年	湯江町		
第2回	昭和30年	福江市		
第3回	昭和31年	飯盛村		
第4回	昭和33年	福江市		
第5回	昭和35年	福江市		
第6回	昭和37年	勝本町		
第7回	昭和39年	勝本町		
第8回	昭和41年	厳原町		
第9回	昭和43年	厳原町		
第10回	昭和45年	厳原町	琴海町	奈良尾町
第11回	昭和47年	佐々町	芦辺町	波佐見町
第12回	昭和49年	佐々町	愛野町	長与町
第13回	昭和51年	佐々町	小長井町	豊玉町
第14回	昭和53年	森山町	佐々町	国見町
第15回	昭和54年	諫早市	芦辺町	高来町
第16回	昭和56年	長崎市	峰町	千々石町
第17回	昭和58年	芦辺町	長与町	小長井町
第18回	昭和60年	江迎町	大村市	芦辺町
第19回	昭和62年	南串山町	高木町	厳原町
第20回	平成 元年	江迎町	西海町	厳原町
第21回	平成 3年	諫早市	大村市	小長井町
第22回	平成 6年	福江市	江迎町	布津町
第23回	平成 8年	佐々町	高来町	諫早市
第24回	平成10年	瑞穂町	東彼杵町	飯盛町
第25回	平成12年	石田町	諫早市	小長井町
第26回	平成14年	石田町	森山町	江迎町
第27回	平成16年	石田町	福島町	長与町
第28回	平成18年	豊城市	時津町	五島市
第29回	平成20年	豊城市	松浦市	五島市
第30回	平成22年	諫早市	豊城市	雲仙市
第31回	平成24年	豊城市	佐世保市	雲仙市
第32回	平成26年	五島市	豊城市	時津町
第33回	平成28年	大村市	豊城市	五島市
第34回	平成30年	豊城市	諫早市	五島市

吉岐市消防ポンプ操法大会の成績

吉岐大会	開催年	小型ポンプの部			ポンプ車の部優勝
		優勝	準優勝	第3位	
第1回	昭和32年	芦辺町第6分団			
第2回	昭和34年	芦辺町第6分団			
第3回	昭和36年	芦辺町第11分団			芦辺町第1分団
第4回	昭和38年	芦辺町第6分団			
第5回	昭和40年	芦辺町第10分団			
第6回	昭和42年	石田町第4分団			芦辺町第1分団
第7回	昭和45年	芦辺町第10分団A	芦辺町第10分団B	芦辺町第6分団	芦辺町第9分団
第8回	昭和47年	芦辺町第10分団A			芦辺町第9分団
第9回	昭和49年	石田町第2分団第2小隊	芦辺町第1分団	芦辺町第10分団	郷ノ浦町機動分団
第10回	昭和51年	芦辺町第10分団	芦辺町第11分団	芦辺町第9分団	芦辺町第9分団
第11回	昭和53年	芦辺町第10分団A	芦辺町第1分団	芦辺町第10分団	芦辺町第9分団
第12回	昭和54年	芦辺町第1分団A	芦辺町第1分団B	芦辺町第11分団	芦辺町第1分団
第13回	昭和56年	芦辺町第1分団A	石田町第2分団	芦辺町第10分団	芦辺町第1分団
第14回	昭和58年	芦辺町第1分団A	芦辺町第10分団	芦辺町第1分団B	芦辺町第1分団
第15回	昭和60年	芦辺町第11分団	芦辺町第10分団	芦辺町第6分団	芦辺町第1分団
第16回	昭和62年	石田町第3分団第3小隊	郷ノ浦町第4分団B	石田町第3分団第1小隊	芦辺町第9分団
第17回	平成元年	芦辺町第1分団	石田町第2分団第2小隊	芦辺町第10分団	芦辺町第1分団
第18回	平成3年	芦辺町第6分団	石田町第3分団第1小隊	芦辺町第1分団	芦辺町第1分団
第19回	平成6年	芦辺町第6分団	郷ノ浦町第4分団第2	芦辺町第10分団	芦辺町第1分団
第20回	平成8年	石田町第2分団第3小隊	芦辺町第11分団	石田町第2分団第2小隊	芦辺町第1分団
第21回	平成10年	石田町第2分団第3小隊	石田町第2分団第2小隊	芦辺町第6分団	芦辺町第1分団
第22回	平成12年	石田町第2分団第2小隊	郷ノ浦町第1分団	芦辺町第4分団	芦辺町第1分団
第23回	平成14年	石田町第2分団第3小隊	芦辺町第6分団	郷ノ浦町第7分団第3部	芦辺町第1分団
第1回	平成16年	石田町第2分団第3小隊	石田町第2分団第2小隊	芦辺町第6分団	芦辺町第1分団
第2回	平成18年	芦辺地区第6分団	石田地区第2分団第3小隊	郷ノ浦地区第7分団第3部	芦辺地区第1分団
第3回	平成20年	芦辺地区第1分団	石田地区第2分団第2小隊	郷ノ浦地区第7分団第2部	芦辺地区第1分団
第4回	平成22年	石田地区第2分団第2小隊	郷ノ浦地区第7分団第3部	芦辺地区第6分団	芦辺地区第1分団
第5回	平成24年	石田地区第2分団第3小隊	石田地区第2分団第2小隊	郷ノ浦地区第7分団第1部3部	芦辺地区第1分団
第6回	平成26年	郷ノ浦地区第7分団2部	芦辺地区第6分団	芦辺地区第8分団	芦辺地区第1分団
第7回	平成28年	郷ノ浦地区第7分団2部	石田地区第3分団2部	石田地区第4分団	芦辺地区第1分団
第8回	平成30年	郷ノ浦地区第7分団2部	芦辺地区第8分団	郷ノ浦地区7分団1部3部	芦辺地区第1分団

各地区大会の成績(平成元年以降)
郷ノ浦地区消防ポンプ操法大会

開催年	小型ポンプの部			ポンプ車の部優勝
	優勝	準優勝	第3位	
平成 元年	第7分団1部	第4分団A	第3分団B	機動分団A
平成 3年	第4分団2部	第7分団2部	第2分団2部	機動分団A
平成 6年	第4分団2部	第7分団2部	第7分団3部	機動分団A
平成 8年	第7分団1部	第4分団2部	第4分団1部	機動分団A
平成10年	第7分団1部	第7分団2部	第7分団3部B	機動分団第3小隊
平成12年	第2分団2部A	第7分団1部	第1分団1部	機動分団A
平成14年	第7分団3部	第7分団1部	第2分団2部B	機動分団第3小隊
平成16年	第1分団1部	第2分団1部A	第7分団3部	機動分団第2小隊
平成18年	第7分団3部	第7分団2部	第7分団1部	機動分団A
平成20年	第7分団2部	第4分団1部	第1分団1部	機動分団B
平成22年	第7分団2部	第7分団3部	第7分団1部	機動分団A
平成24年	第7分団2部	第7分団1・3部	第2分団2部	
平成26年	第7分団2部	第7分団1・3部	第5分団	
平成28年	第7分団2部	第7分団1・3部	第1分団A	
平成30年	第7分団2部	第7分団1, 3部	第1分団1部	

※平成24年からポンプ車の部は吉崎市大会のみ実施

勝本地区消防ポンプ操法大会

開催年	小型ポンプの部			ポンプ車の部優勝
	優勝	準優勝	第3位	
平成 元年	第6分団 本宮	第4分団 東	第4分団 新城	第2分団 機動
平成 3年	第4分団 新城	第6分団 本宮	第5分団 大坂	第2分団 機動
平成 6年	第4分団 新城	第5分団 大坂	第4分団 東	第2分団 機動
平成 8年	第5分団 大坂	第4分団 新城	第5分団 仲・西戸	第2分団 機動
平成10年	第4分団 東	第5分団 大坂	第4分団 新城	第2分団 機動
平成12年	第7分団 布気	第4分団 東	第5分団 大坂	第2分団 機動
平成14年	第7分団 布気	第4分団 新城	第5分団 大坂	第2分団 機動
平成16年	第7分団 布気	第4分団 東	第4分団 新城	第2分団 機動
平成18年	第7分団 布気	第5分団 仲・西戸	第4分団 東	第2分団 機動
平成20年	第7分団 布気	第4分団 新城	第5分団 大坂	第6分団
平成22年	第7分団 布気	第4分団 東	第5分団 大坂	第2分団 機動
平成24年	第7分団 布気	第4分団 東	第5分団 仲・西戸	
平成26年	第7分団 布気	第5分団 仲・西戸	第4分団 新城	
平成28年	第7分団 布気	第5分団 仲・西戸	第6分団 本宮	
平成30年	第7分団 布気	第5分団 仲・西戸	第4分団 新城	

※平成24年からポンプ車の部は吉崎市大会のみ実施

芦辺地区消防ポンプ操法大会

開催年	小型ポンプの部			ポンプ車の部優勝
	優勝	準優勝	第3位	
平成 元年	第1分団A	第10分団B	第9分団	第1分団
平成 3年	第6分団	第10分団A	第10分団B	第1分団
平成 6年	第10分団	第7分団	第6分団	第1分団
平成 8年	第11分団	第9分団	第7分団	第1分団
平成10年	第11分団	第6分団	第7分団	第1分団
平成12年	第5分団A	第8分団	第4分団	第1分団
平成14年	第1分団A	第5分団A	第6分団	第1分団
平成16年	第1分団	第7分団	第8分団	第1分団
平成18年	第6分団	第4分団	第5分団B	第1分団
平成20年	第1分団	第8分団	第6分団	第1分団
平成22年	第6分団	第5分団A	第3分団A	第1分団
平成24年	第11分団	第8分団	第1分団	
平成26年	第6分団	第8分団	第5分団B	
平成28年	第8分団	第5分団B	第1分団B	
平成30年	第8分団	第7分団	第5分団	

※平成24年からポンプ車の部は吉崎市大会のみ実施

石田地区消防ポンプ操法大会

開催年	小型ポンプの部	
	優勝	準優勝
平成元年	第3分団第1小隊	第2分団第2小隊
平成 3年	第3分団第1小隊	第2分団第2小隊
平成 6年	第2分団第2小隊	第2分団第3小隊
平成 8年	第2分団第3小隊	第2分団第2小隊
平成10年	第2分団第2小隊	第2分団第3小隊
平成12年	第2分団第2小隊	第2分団第1小隊
平成14年	第2分団第3小隊	第2分団第2小隊
平成16年	第2分団第2小隊	第2分団第3小隊
平成18年	第2分団第3小隊	第1分団第1小隊
平成20年	第2分団第3小隊	第2分団第2小隊
平成22年	第2分団第2小隊	第2分団第3小隊
平成24年	第2分団第3小隊	第2分団第2小隊
平成26年	第4分団	第1分団
平成28年	第4分団	第3分団2部
平成30年	第6分団2部	第3分団2部

消防施設・機械

消防車両等保有状況

(H30.4.1現在)

	車 両 名	社 名	登録番号	購入年月	エンジン 排気量 CC	ポ ン プ		備考
						社 名	級 別	
消 防 本 部	指揮広報車	日 産	長崎 827 さ 504	H18.2	1,760			寄贈
	資材搬送車	スズキ	長崎 80 た 136	H12.4	650			寄贈
	防災広報車	三 菱	長崎 827 さ 923	H28.12	2,356			
	広報車	トヨタ	長崎 827 さ 256	H14.7	4,160			
	広報車	日 産	長崎 827 さ 674	H22.2	1,990			
消 防 署	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	長崎 830 そ 101	H29.3	6,400	モリタ	A-2	
	消防ポンプ自動車	三 菱	長崎 827 さ 351	H15.12	5,240	モリタ	A-2	
	高規格救急自動車	トヨタ	長崎 830 せ 103	H27.3	2,690			
	救助工作車	三 菱	長崎 827 は 45	H14.2	8,200			
	積載車	トヨタ	長崎 827 さ 102	H12.5	2,180			
	高規格救急自動車	トヨタ	長崎 827 さ 130	H12.11	3,370			
	小型動力ポンプ		形式 VC72A(S)	H21.12		トーハツ	B-2	
郷 ノ 浦 支 署	水槽付消防ポンプ自動車	三 菱	長崎 88 つ 537	H10.12	8,200	モリタ	A-2	
	消防ポンプ自動車	日 野	長崎 827 さ 212	H14.1	4,890	モリタ	A-2	
	高規格救急自動車	トヨタ	長崎 830 さ 203	H28.2	2,690			
	化学消防ポンプ自動車	日 野	長崎 827 は 67	H17.3	7,680	モリタ	A-2	
	梯子付消防自動車(25m級)	日 野	長崎 827 は 25	H12.3	7,960			
	資材搬送車	スズキ	長崎 80 た 144	H12.10	650			寄贈
	小型動力ポンプ		形式 VC72AS	H21.12		トーハツ	B-3	
勝 本 出 張 所	水槽付消防ポンプ自動車	三 菱	長崎 827 は 18	H11.11	8,200	モリタ	A-2	
	高規格救急自動車	トヨタ	長崎 827 さ 347	H15.12	3,370			
空	空港災害用大型化学消防車	コマツ	827 は 47	H14.3	15,240	モリタ	A-1	県有

重要資機材の配置状況

(H30. 4. 1 現在)

区 分	計	本署	支署	出張所	空港(県有)
アクアラング器材	8 (2)	6 (2)	2		
アクアラング用ポンペ	23 (4)	21 (4)	2		
ゴムボート	1	1			
救命胴衣	26 (4)	17 (4)	6	3	
救命浮環	7 (2)	5 (2)	1	1	
救命索発射銃	2 (2)	2 (2)			
エンジンカッター	6 (1)	3 (1)	2	1	
チェーンソー	7 (1)	3 (1)	3	1	
ガス溶断機	2 (1)	2 (1)			
発動発電機 (投光器付)	9 (1)	3 (1)	5	1	
可燃性ガス測定器	4 (1)	3 (1)	1		
有毒ガス測定装置	4 (1)	3 (1)	1		
緩降機	2 (1)	1 (1)	1		
救助ベルト	32 (20)	20 (20)	12		
ロープ昇り器	4 (2)	2 (2)	2		
空気呼吸器	35 (4)	19 (4)	11	3	2
空気呼吸器用ポンペ	104 (12)	49 (17)	45	5	5
可搬ウインチ	2 (1)	2 (1)			
油圧式救助器具	2	1	1		
空気式救助マット	3 (1)	1 (1)	2		
耐熱服	12	2	5		5
耐電手袋・長靴	5 (2)	2 (2)	3		
発電機 (10KW)	1 (1)	1 (1)			
金属製避難梯子	1 (1)	1 (1)			
梯 子	8 (1)	2 (1)	5	1	
高圧空気充填機	1	1			
安全マット	2	2			
レインジャーネット	1	1			
レサシテーター	2	2			
ホース50mm	259	120	81	58	
ホース65mm	388	124	128	98	38
簡易高圧発泡器	5	1	2	1	1
空気鋸 (エアソー)	2 (1)	1 (1)			1
万能斧 (ベンケイ)	7 (1)	3 (1)	3	1	
油圧カッター	2 (1)	1 (1)	1		
ファイアーファインダー	1	1			
鋼管製3連梯子	6 (1)	2 (1)	2	1	1

() 内は、救助工作車積載

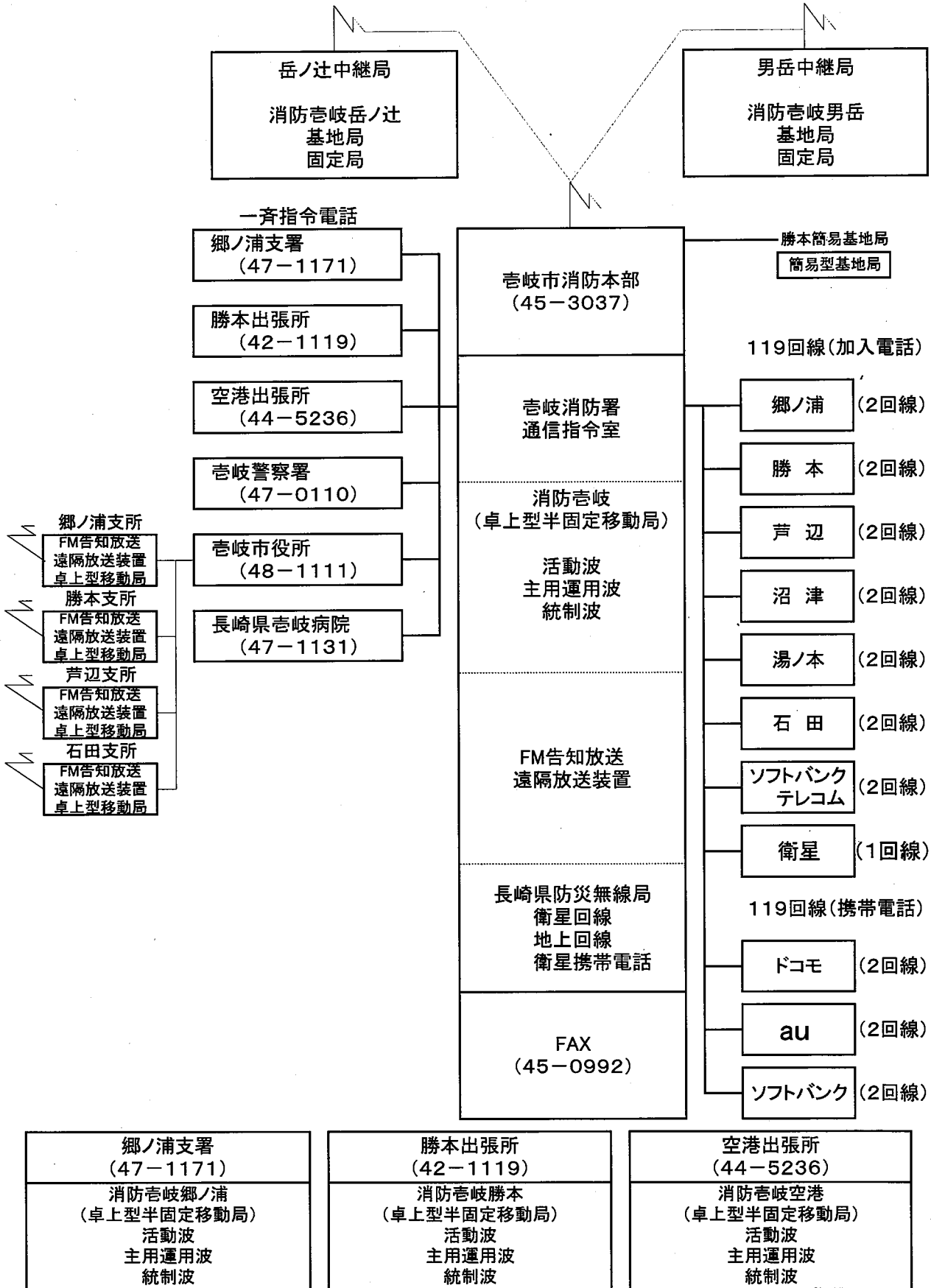
(H30. 4. 1 現在)

区 分	計	本署	支署	出張所	空港(県有)
バスケットストレッチャー	1 (1)	1 (1)			
サバイバースリング	1	1			
リフトバッグ	5 (3)	3 (3)	2		
プランジャーラム	1	1			
油圧エンジンポンプ	3 (1)	2 (1)	1		
スプレッター	2 (1)	1 (1)	1		
送排風器ポータブルファン	1 (1)	1 (1)			
マンホール救助器具	1	1			
救助用簡易起重機	1	1			
救助用支柱器具	1	1			
チェンブロック	1	1			
コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1	1			
携帯用コンクリート破壊器具	1	1			
ハンマードリル	1	1			
放射線測定器	10	10			
防塵マスク	5	5			
エアラインマスク	1	1			
防毒衣	2	2			
防塵メガネ	5	5			
防毒マスク	91	85	3	3	
放射線防護服	100	100			
特殊ヘルメット	5	5			
水中投光器	1	1			
浮標	2	2			
水中スクーター	3	3			
登山器具	2	2			
車両移動器具	1	1			
消防用破壊斧	3	1 (1)			2
ボルトクリッパー	5	1 (1)	3		1
ケーブルカッター	1				1

() 内は、救助工作車積載

消防通信系統図

(H.30.4.1現在)



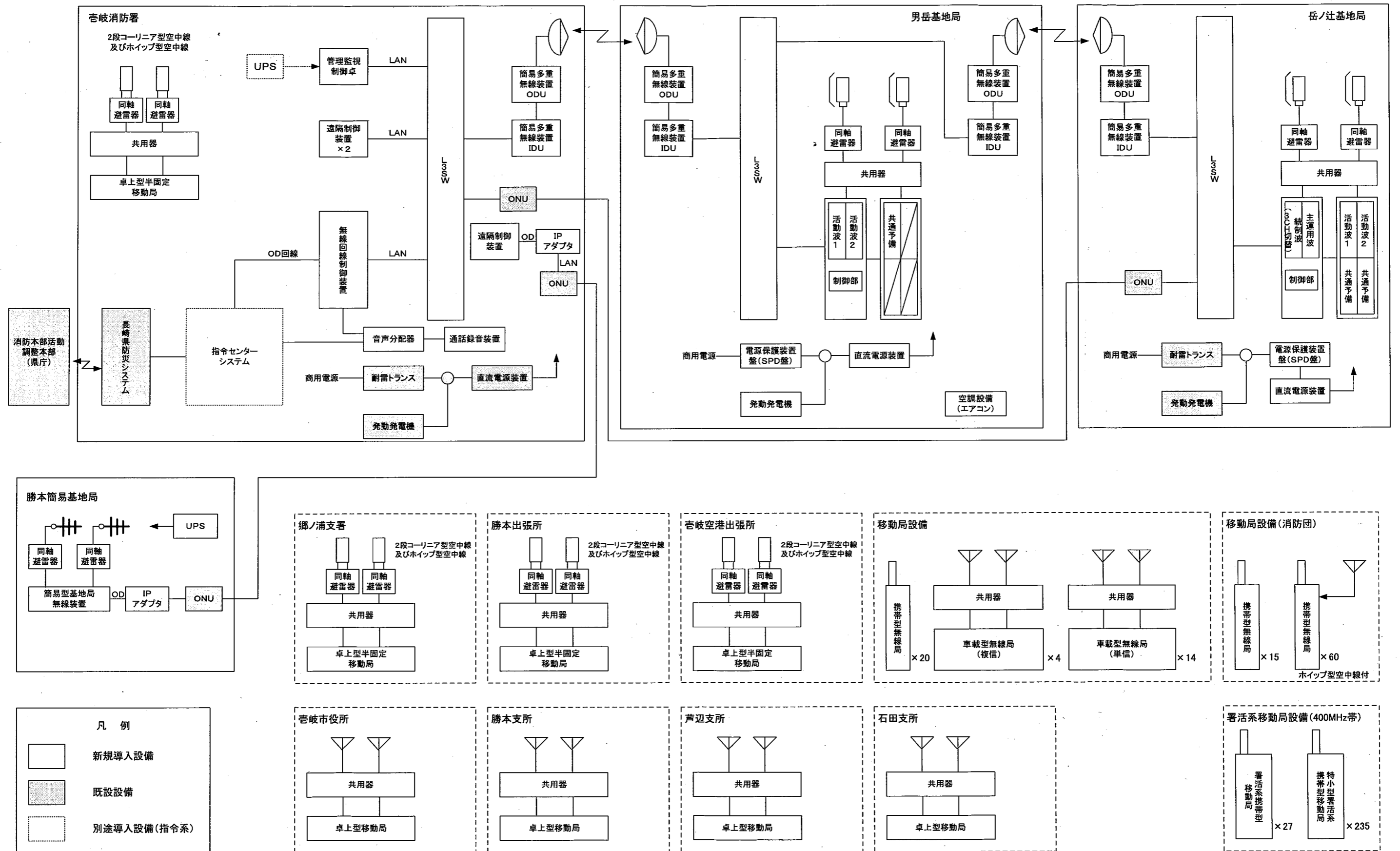


図1 吉岐市消防本部 消防救急デジタル無線設備 システム構成図

消 防 水 利

(H30.4.1 現在)

町 別		水利区分				
		郷ノ浦町	勝本町	芦辺町	石田町	計
防火水槽		180	144	204	130	658
消 火 栓	公 設	226	80	67	65	438
	私 設			1	3	4

予 防 概 要

予防行政で一番重要な要素は、災害を未然に防ぎ、また災害が発生した場合被害を最小限に食い止めることであり、そのためには、

1. 消防用設備等の完全設置
1. 消防用設備等の維持管理の徹底
1. 防火管理の徹底

が重要であります。

管内には、現在826件の防火対象物があり、各防火対象物の関係者には、自主防火管理の原則である「自分のところは自分で守る」という認識が定着しつつあります。

また、一般家庭における住宅防火対策の推進を図り、建物火災の大半を占める住宅火災の減少に力を入れております。

今後とも立入検査、訓練指導等を通じ、防火に関する各種規制事項のハード面と、防火管理等ソフト面をさらに充実させ、地域住民の安全を図ることが最重要課題であります。

項別・工事別・規制別消防同意件数面積調べ

平成29年中
単位 平方メートル

分類 項・対象物	新 築						増 築						そ の 他		合 計	
	A		B		小 計		A		B		小 計		件数	面積	件数	面積
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積				
4 店舗	1	313.82			1	313.82									1	313.82
5-ロ 共同住宅	2	792.96			2	792.96									2	792.96
6-ロ(1) 老人福祉施設	1	5126.40			1	5126.40									1	5126.40
6-ハ(3) 保育所	2	1009.66			2	1009.66									2	1009.66
7 学 校	2	5189.29			2	5189.29									2	5189.29
12-イ 工場等	2	336.20			2	336.20									2	336.20
15 その他	5	5827.90	2	383.96	7	6211.86	1	1301.52			1	1301.52			8	7513.38
16-イ 特定複合	1	388.78			1	388.78									1	388.78
小 計	16	18985.01	2	383.96	18	19368.97	1	1301.52	0	0	1	1301.52	0	0	19	20,670.49
住 宅	2	208.67													2	208.67
工 作 物			2	227.50											2	227.50

備 考 (1) Aは、消防法第17条で設備規制を受ける建築物。
(2) Bは、設備規制を受けないもの、及び消防法施行令第32条で規制緩和を受けた建築物。

火災予防条例に基づく各種届出等調べ

(H29. 1. 1~H29.12.31)

種 別 \ 月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
防火対象物使用開始届出書 43条		2	3	3	3	2		1			2		16
変電、発電、蓄電池 設備設置届出書 44条—9, 10, 11	5	2	3		4		2			2	1		19
火災とまぎらわしい煙等届出書 45条—1	87	137	92	38	64	79	37	57	78	48	124	126	967
煙火打上げ、仕掛け 届出書 45条—2													0
催物開催届出書 45条—3										1			1
道路工事届出書 45条—5	4	3	7	4	1	2	3		1	4	4	1	34
露店開設届出書 45条—6		2		4			6	2		4	1		19
少量危険物等貯蔵 取扱い届出書 46条					1					2			3

防火対象物数

(H30. 4. 1現在)

消防法施行令 別表第1区分		防火対象物	消防法 第8条 該当対象物	消防法施行令 別表第1区分		防火対象物	消防法 第8条 該当対象物	
1	イ	劇場他	3	3	7	小・中・高等学校	23	21
	ロ	集会場他	8	8	8	図書館他	5	3
2	イ	キャバレー他	0	0	9	イ 蒸気浴場	1	0
	ロ	遊技場他	5	5		ロ 公衆浴場	3	2
	ハ	風俗営業等	0	0	10	発着場他	5	0
	ニ	カラオケボックス	2	2				
3	イ	料理店他	0	0	11	神社・寺院	29	24
	ロ	飲食店他	28	22	12	イ 工場・作業場他	78	3
4	店舗他	68	47	ロ 映画スタジオ等		1	0	
5	イ	民宿・旅館他	60	51	13	イ 車庫・駐車場他	10	0
	ロ	共同住宅・アパート	121	7		ロ 格納庫	1	0
6	イ	病院、診療所他	23	9	14	倉庫	53	0
	ロ	老人短期入所施設等	8	8	15	事務所他	134	44
	ハ	老人デイサービスセンター ・保育所等	23	13	16	イ 特定複合用途	98	52
						ロ 非特定複合用途	25	8
ニ	幼稚園他	10	7	17	文化財	1	0	
合 計							826	339

※ 消防法第8条とは、防火管理者が必要な対象物である。

例 特定防火対象物（旅館、病院、店舗等）では、収容人数30人以上、その他の対象物は50人以上。

防火管理者選任届、消防計画届出状況

(H30. 4. 1現在)

該当対象物	防火管理者	届出済		未届け	
		件数	割合	件数	割合
甲種 271件	防火管理者	253	93%	18	7%
	消防計画	202	75%	69	25%
乙種 68件	防火管理者	55	81%	13	19%
	消防計画	37	54%	31	46%

消防用設備等設置状況

消防用設備等	設置対象物数	設置数	32条等	17条の2の5等	違反
屋内消火栓設備	67件	56件 (83.6%)	11件 (16.4%)		
スプリンクラー設備	16件	16件 (100%)			
自動火災報知設備	362件	321件 (88.7%)	39件 (10.7%)	1件 (0.3%)	1件 (0.3%)
漏電火災警報器	24件	24件 (100%)			
非常警報設備	176件	167件 (94.9%)	7件 (4%)		2件 (1.1%)
避難器具	75件	75件 (100%)			
誘導灯	382件	378件 (99%)	4件 (1%)		

注 1 32条等とは、消防法施行令第32条により消防用設備の設置を免除したものと及び17条の2の5による既存防火対象物に対して消防用設備の設置義務がないものをいう。

消防用設備等の点検報告状況 (H29.12.31 現在)

点検対象物	764件	報告済 217件 28%	未報告 547件 72%
うち、1,000㎡以上	153件	報告済 100件 65%	未報告 53件 35%

1. 自主防災組織の現況

(平成30年 5月 1日現在)

○老岐市少年婦人防火委員会 — 老岐市少年防火クラブ連絡協議会 各幼年消防クラブ
 — 老岐市婦人防火クラブ連絡協議会 各少年消防クラブ
 — 老岐市婦人防火クラブ連絡協議会 各婦人防火クラブ

○幼年消防クラブ

町 別	ク ラ ブ 名 称	結 成 年 月 日	ク ラ ブ 員 数
郷ノ浦町	郷ノ浦幼稚園 幼年消防クラブ	S 5 8 . 6 . 1	8 1
	武生水保育所 "	H 2 1 . 4 . 1	5 6
勝本町	鯨伏幼稚園 "	S 6 0 . 5 . 1	2 2
	勝本幼稚園 "	S 6 2 . 5 . 1 5	3 1
	霞翠幼稚園 "	H 4 . 9 . 1	2 7
芦辺町	瀬戸幼稚園 "	S 5 9 . 2 . 1	2 2
	箱崎幼稚園 "	S 5 9 . 2 . 2 5	1 1
	那賀幼稚園 "	S 5 9 . 4 . 1 0	1 5
	八幡保育所 "	S 6 2 . 4 . 2 2	1 7
	田河幼稚園 "	H 4 . 9 . 1 0	2 2
	芦辺保育所 "	H 4 . 9 . 1 6	2 6
石田町	石田幼稚園 "	S 5 9 . 1 0 . 1 5	3 7
	筒城保育所 "	S 6 1 . 5 . 2	1 5
合 計	1 3 ク ラ ブ		3 8 2

○幼年消防クラブ物件交付状況 (財団法人 日本防火協会より)

(1) 鼓笛隊セット

郷ノ浦幼稚園幼年消防クラブ	S 5 9 . 2 . 2 9	一式
箱崎幼稚園幼年消防クラブ	S 6 0 . 2 . 7	一式
石田幼稚園幼年消防クラブ	S 6 1 . 2 . 2 1	一式
鯨伏幼稚園幼年消防クラブ	S 6 1 . 6 . 5	一式
瀬戸幼稚園幼年消防クラブ	S 6 3 . 9 . 9	一式
勝本幼稚園幼年消防クラブ	H 2 . 1 0 . 2 6	一式
八幡保育所幼年消防クラブ	H 4 . 1 0 . 2 3	一式
筒城保育園幼年消防クラブ	H 1 8 . 1 1 . 1 8	一式
霞翠幼稚園幼年消防クラブ	H 2 0 . 1 1 . 7	一式
田河幼稚園幼年消防クラブ	H 2 1 . 1 2 . 4	一式
那賀幼稚園幼年消防クラブ	H 2 3 . 1 2 . 1 6	一式
芦辺保育所幼年消防クラブ	H 2 4 . 1 1 . 2 4	一式
武生水保育所幼年消防クラブ	H 2 5 . 1 2 . 7	一式
郷ノ浦幼稚園幼年消防クラブ	H 2 6 . 1 2 . 5	一式
石田幼稚園幼年消防クラブ	H 2 7 . 1 2 . 1 1	一式
鯨伏幼稚園幼年消防クラブ	H 2 8 . 1 2 . 6	一式
勝本幼稚園幼年消防クラブ	H 2 9 . 1 0 . 6	一式

(2)ビデオセット

那賀幼稚園幼年消防クラブ	S 6 0 . 2 . 7	一式
(3)法 被		1, 139着
(4)フッペン		6, 615個
(5)消火訓練装置	H 9 . 1 2 . 1 2	一式
(6)幼年消防クラブ用「紙芝居」	H 1 3 . 1 1 . 2 6	7セット

○少年消防クラブ

町 別	ク ラ ブ 名 称	結 成 年 月 日	ク ラ ブ 員 数
郷ノ浦町	志原小学校 少年消防クラブ	S 5 3 . 1 1 . 3 0	3 3
	三島小学校 "	S 5 4 . 1 2 . 4	4
	元 居 "	S 5 5 . 3 . 3 0	6
勝本町	勝本小学校 "	S 5 3 . 4 . 1	6 3
	鯨伏小学校 "	S 5 3 . 4 . 3 0	4 1
芦辺町	芦辺小学校 "	S 4 9 . 4 . 1	2 9
	瀬戸小学校 "	S 4 9 . 4 . 1	3 6
	八幡小学校 "	S 4 9 . 4 . 1	2 8
	那賀小学校 "	S 5 3 . 1 1 . 2 8	3 2
	箱崎小学校 "	S 5 6 . 4 . 1	2 0
石田町	筒城小学校 "	S 5 9 . 1 0 . 1 5	1 9
	山 崎 "	S 6 1 . 5 . 2	4
合 計	1 2 ク ラ ブ		3 1 5

○少年消防クラブ物件交付状況 (財団法人 日本防火協会より)

(1) 鼓笛隊セット

芦辺小学校少年消防クラブ	S 5 1 . 3 . 3	一式
那賀小学校少年消防クラブ	S 5 5 . 9 . 2 8	一式
志原小学校少年消防クラブ	S 5 6 . 9 . 7	一式

(2)災害用救助資機材及び救急資機材

山崎少年消防クラブ	H 2 2 . 3 . 1 4	一式
-----------	-----------------	----

(3)少年消防クラブ消防防災実践活動モデル資機材

モデル少年消防クラブ (山崎)	H 2 2 . 1 1 . 1 6	一式
モデル少年消防クラブ (山崎)	H 2 4 . 1 2 . 4	一式

○婦人防火クラブ

町 別	名 称	結 成 年 月 日	ク ラ ブ 員 数
郷ノ浦町	初 瀬 婦人防火クラブ	S 3 2 . 2 . 1	1 1
	元 居 "	S 3 7 . 1 . 1	2
勝本町	塩 谷 "	S 4 0 . 1 . 7	1 4
芦辺町	瀬 戸 "	S 2 4 . 4 . 1	7
石田町	久喜東部 "	S 4 2 . 1 . 1	1 0
	久喜西部 "	S 4 2 . 1 . 1	1 3
合 計	6 ク ラ ブ		5 7

※平成29年度より湯岳・山崎婦人防火クラブが女性消防団として活動することとなったため6クラブとする。

○表彰歴

優良婦人消防隊表彰 (財団法人 日本消防協会表彰)

昭和58年度	大島婦人防火クラブ
平成7年度	長島婦人防火クラブ
平成10年度	湯岳婦人防火クラブ
平成13年度	湯岳婦人防火クラブ
平成17年度	元居婦人防火クラブ
平成23年度	山崎婦人防火クラブ

○全国婦人消防操法大会

第2回大会出場	元居婦人防火クラブ	昭和61年10月28日
第13回大会出場	湯岳婦人防火クラブ	平成9年10月23日

○婦人防火クラブ軽可搬ポンプ交付状況

(1) 軽可搬消防ポンプ

平成11年度	久喜西部婦人防火クラブ	(更新) 計1台
平成14年度	山崎、初瀬婦人防火クラブ	(更新) 計2台
平成15年度	大島婦人防火クラブ	(更新) 計1台
平成16年度	瀬戸婦人防火クラブ	(更新) 計1台
平成17年度	塩谷、久喜東部、元居婦人防火クラブ	(更新) 計3台
平成18年度	久喜西部、湯岳 婦人防火クラブ	(更新) 計2台
平成19年度	山崎、初瀬 婦人防火クラブ	(更新) 計2台
平成20年度	瀬戸婦人防火クラブ	(更新) 計1台
平成21年度	元居、塩谷婦人防火クラブ	(更新) 計2台
平成22年度	久喜東部、久喜西部婦人防火クラブ	(更新) 計2台
平成23年度	山崎、湯岳婦人防火クラブ	(更新) 計2台
平成24年度	初瀬婦人防火クラブ	(更新) 計1台
平成25年度	瀬戸婦人防火クラブ	(更新) 計1台
平成26年度	元居婦人防火クラブ	(更新) 計1台
平成27年度	塩谷婦人防火クラブ	(更新) 計1台
平成28年度	久喜東部婦人防火クラブ	(更新) 計1台
平成29年度	久喜西部婦人防火クラブ	(更新) 計1台

危険物の概要

管内には、170箇所の危険物施設があり、これらの施設で貯蔵し、取り扱う危険物のすべてが、第4類（第1～第4石油類）である。

平成29年度の施設数は、新規設置が9施設、廃止が23施設で14件の減であった。

危険物事務処理状況については、設置許可は前年度の2件に比べ、3件で1件の増であった。変更許可は前年度の11件に比べ、12件で1件の増であった。

貯蔵、取扱量については、昨年度に比べ52klの減であった。

危険物災害は、一旦発生すると大規模な災害が予想され、離島である我が管内は、他地域からの応援も期待できない為、今後とも立ち入り検査等により施設設備の安全化対策を強化し、災害の皆無を目標に一層精進するものであります。

1. 危険物施設数

(H30.4.1現在)

施設の区分 町別	合 計	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 外 タンク貯蔵	地 下 タンク貯蔵	移 動 タンク貯蔵	屋 内 タンク貯蔵
合 計	170	43	13	2	9	9	46	17	27	4
郷ノ浦町	67	18	3		4	2	12	13	15	
勝本町	26	8	2		2	3	8	1		2
芦辺町	68	13	8	2	3	4	23	2	12	1
石田町	9	4					3	1		1

2. 数量別危険物施設数

(H30.4.1現在)

処理別 施設区分	合 計	5 倍 以下	5~10 倍以下	10~50 倍以下	50~ 100 倍以下	100~ 150 倍以下	150~ 200 倍以下	200 倍を こえる
合 計	170	68	29	23	20	11	5	14
給油取扱所	43	9	9	4	9	6	4	2
一般取扱所	13	4	6	1	1			1
移送取扱所	2							2
屋内貯蔵所	9	7	2					
屋外貯蔵所	9	6	2	1				
屋外タンク貯蔵所	46	7	4	15	5	5	1	9
地下タンク貯蔵所	17	14	2	1				
移動タンク貯蔵所	27	19	2	1	5			
屋内タンク貯蔵所	4	2	2					

危険物規制事務処理状況

(H29. 4. 1～H30. 3.31)

処理別 製造所等の区分	設置許可	変更許可	完成検査		水張検査	仮使用	廃止
			設置	変更			
計	3	12	4	12	.	5	22
屋内貯蔵所							1
屋外タンク貯蔵所							1
屋内タンク貯蔵所							
地下タンク貯蔵所							2
移動タンク貯蔵所	3	6	3	6			7
屋外貯蔵所							2
給油取扱所		6	1	6			7
移送取扱所							
一般取扱所							2

貯蔵・取扱最大数量

(H30. 4. 1) (単位：kl)

	合計	第一石油類	第二石油類	第三石油類	第四石油類
合計	12,386	1,344	2,164	8,625	253
屋内貯蔵所	47	2	13	2	30
屋外タンク貯蔵所	8,598	694	1,405	6,419	80
屋内タンク貯蔵所	22		18	4	
地下タンク貯蔵所	147		21	126	
移動タンク貯蔵所	151	80	45	26	
屋外貯蔵所	95		48	30	17
給油取扱所	1,172	468	473	202	29
移送取扱所	1,500			1,500	
一般取扱所	654	100	141	316	97

危険物施設への立入検査実施状況

(H29. 4. 1～H30. 3.31)

施設区分 \ 施設数	合 計	立入検査 実施状況	
		検査 施設数	検査 延回数
計	170	82	106
屋 内 貯 蔵 所	43	1	1
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	13	1	1
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	2		
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	9	2	2
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	9	33	41
屋 外 貯 蔵 所	46	2	2
給 油 取 扱 所	17	43	59
移 送 取 扱 所	27		
一 般 取 扱 所	4		

オイルフェンス保有状況

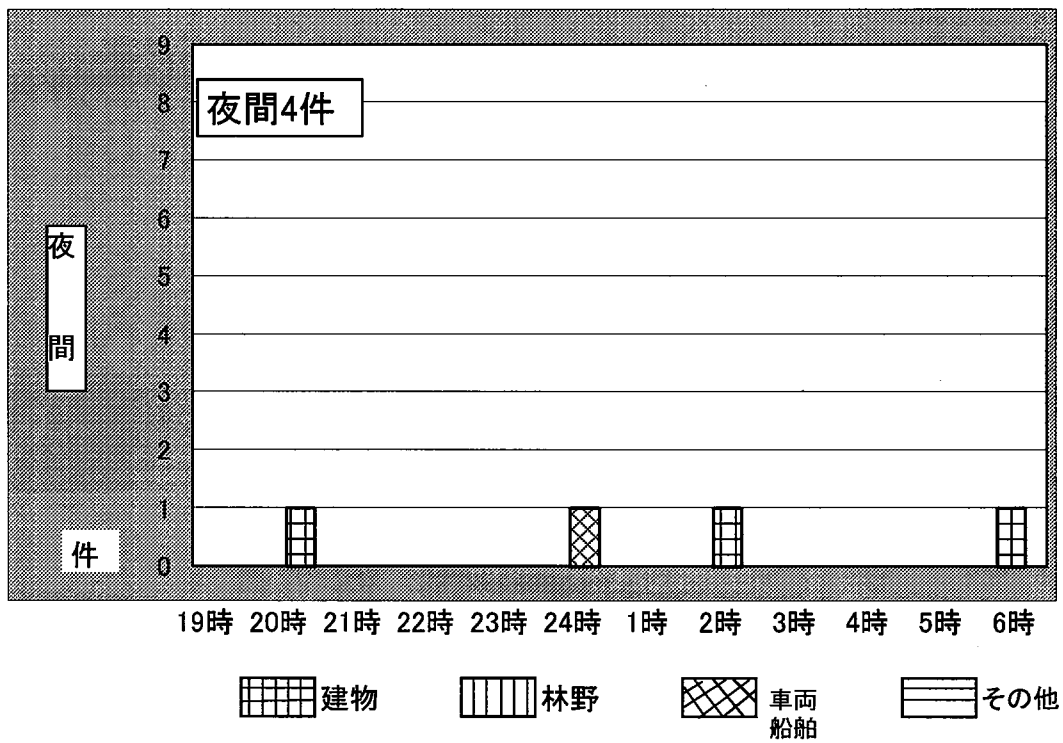
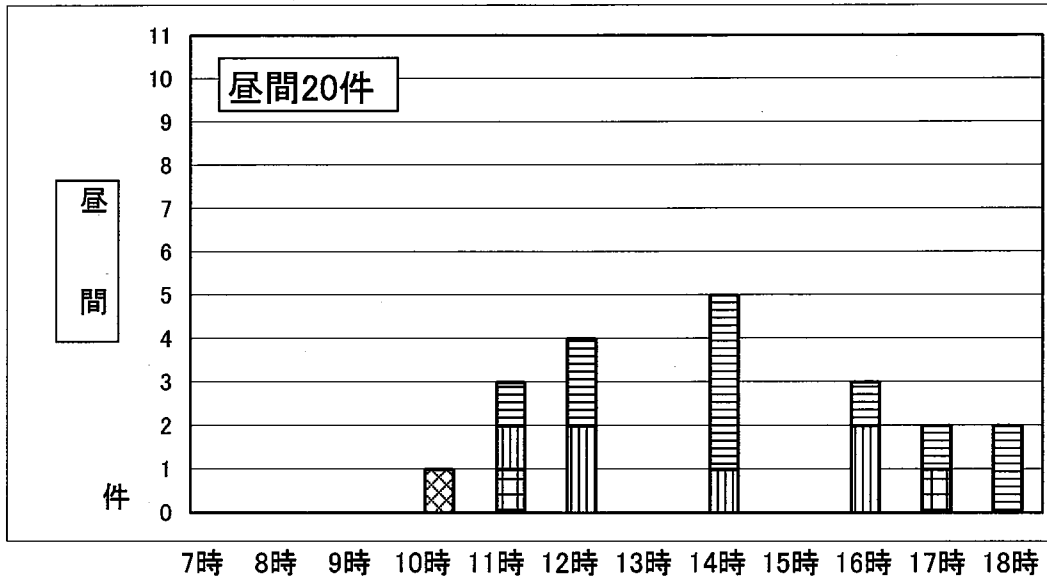
(H30. 4. 1 現在)

所 有 者	住 所	T E L	長さ (m)
老 岐 油 槽 株 式 会 社 郷 ノ 浦 油 槽 所	郷ノ浦町渡良南触字井良坂 1 1 3 0	0920(47)0518	3 2 0
老 岐 振 興 局	郷ノ浦町本村触 5 7 0 番地	0920(47)1111	4 0 0
郷ノ浦町漁業協同組合	郷ノ浦町郷ノ浦 4 0 5 番地 6	0920(47)2718	4 0 0
勝本町漁業協同組合	勝本町勝本浦 3 4 5 番地	0920(42)1180	4 4 0
九州電力株式会社 芦 辺 発 電 所	芦辺町芦辺浦字滝の上 5 9 6 番地 3	0920(45)2389	3 0 0
九州電力株式会社 新 老 岐 発 電 所	芦辺町諸吉南触字青島 1 7 1 7 - 1	0920(45)2185	3 5 0
箱 崎 漁 業 協 同 組 合	芦辺町瀬戸浦 1 7 1 番地	0920(45)2350	6 0
株式会社 なかはら	芦辺町箱崎中山触 8 2 8 - 1	0920(45)2300	3 0 0
合	計		2, 5 7 0

火 災 概 要

平成29年中の管内の火災件数は24件で、前年に比べ発生件数は4件増加し、損害額においても、27,875千円で、17,059千円の増加となっています。人的被害は、死者2名、傷者3名となっています。火災の内訳は建物火災5件（1件増）、林野火災6件（2件増）、船舶火災1件（増減なし）、車両火災1件（1件増）、その他の火災は11件（増減なし）となっています。出火原因として、建物火災は、電気ストーブ2件、たばこ1件、その他1件、不明1件となっています。船舶、車両火災は、電気機器1件、器具付きコード1件となっています。林野、その他の火災においては、焚き火15件、火入れ1件、放火の疑い1件と全体の約7割を占めています。今後は、過疎化・高齢化に伴う1人暮らしの高齢者防火対策及び住宅用火災警報器の設置推進、また生活様式の変化に伴い複雑、多様化する火災形態および火災原因に対し、住民への更なる防火思想の普及・高揚に努め、あらゆる災害を網羅した予防指導の強化により自覚を促したい。

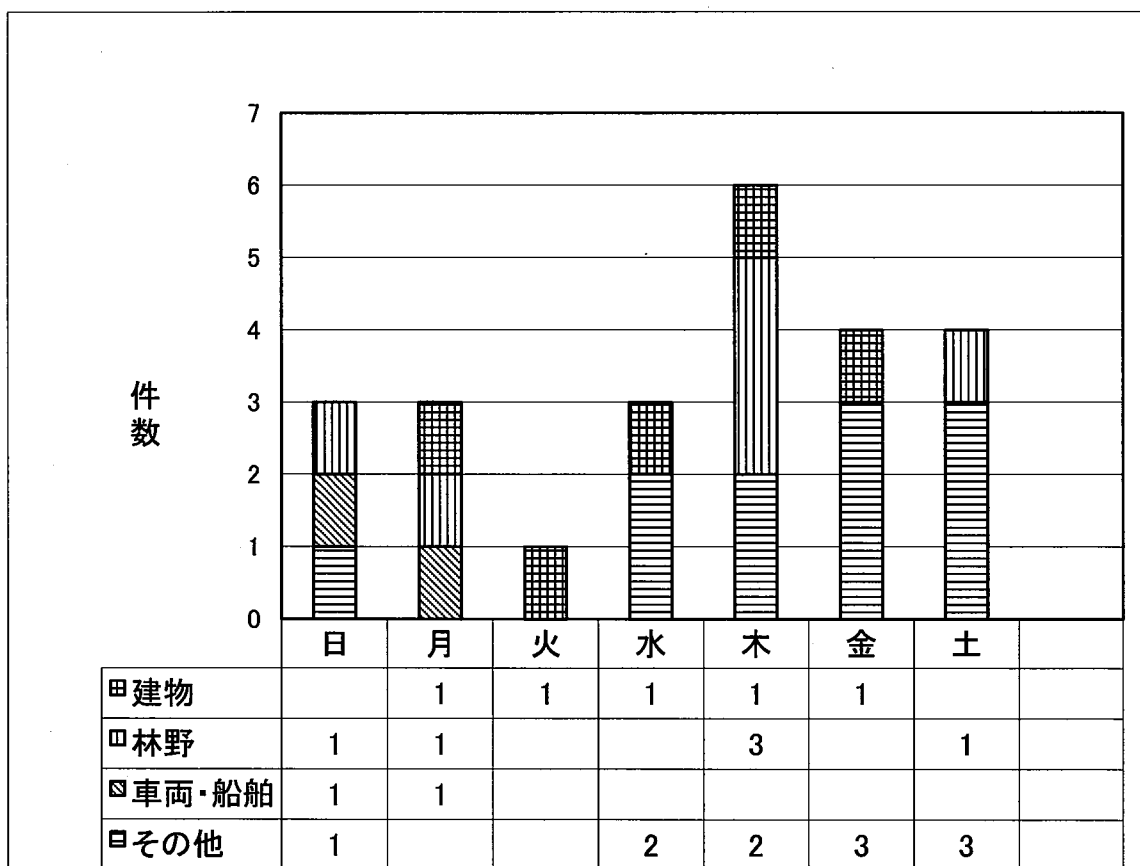
時間別火災発生状況



覚知別火災発生状況

種別	覚知別		加入電話	警察電話	事後聞知	その他	計
	119 加入	119 携帯					
建 物	2	3					5
林 野	1	4	1				6
車両・船舶		1		1			2
そ の 他		6	4		1		11
計	3	14	5	1	1	0	24

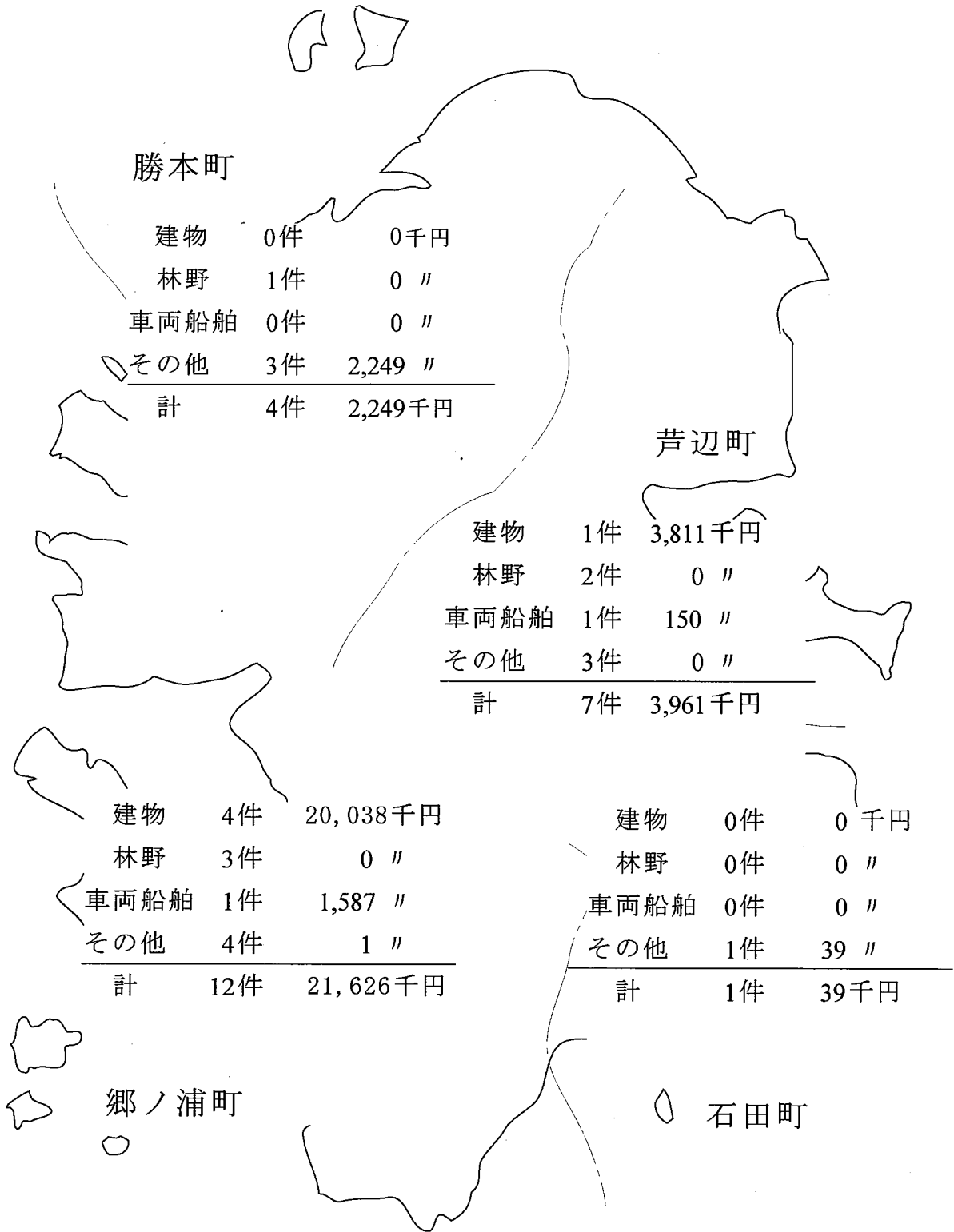
曜日別火災発生状況



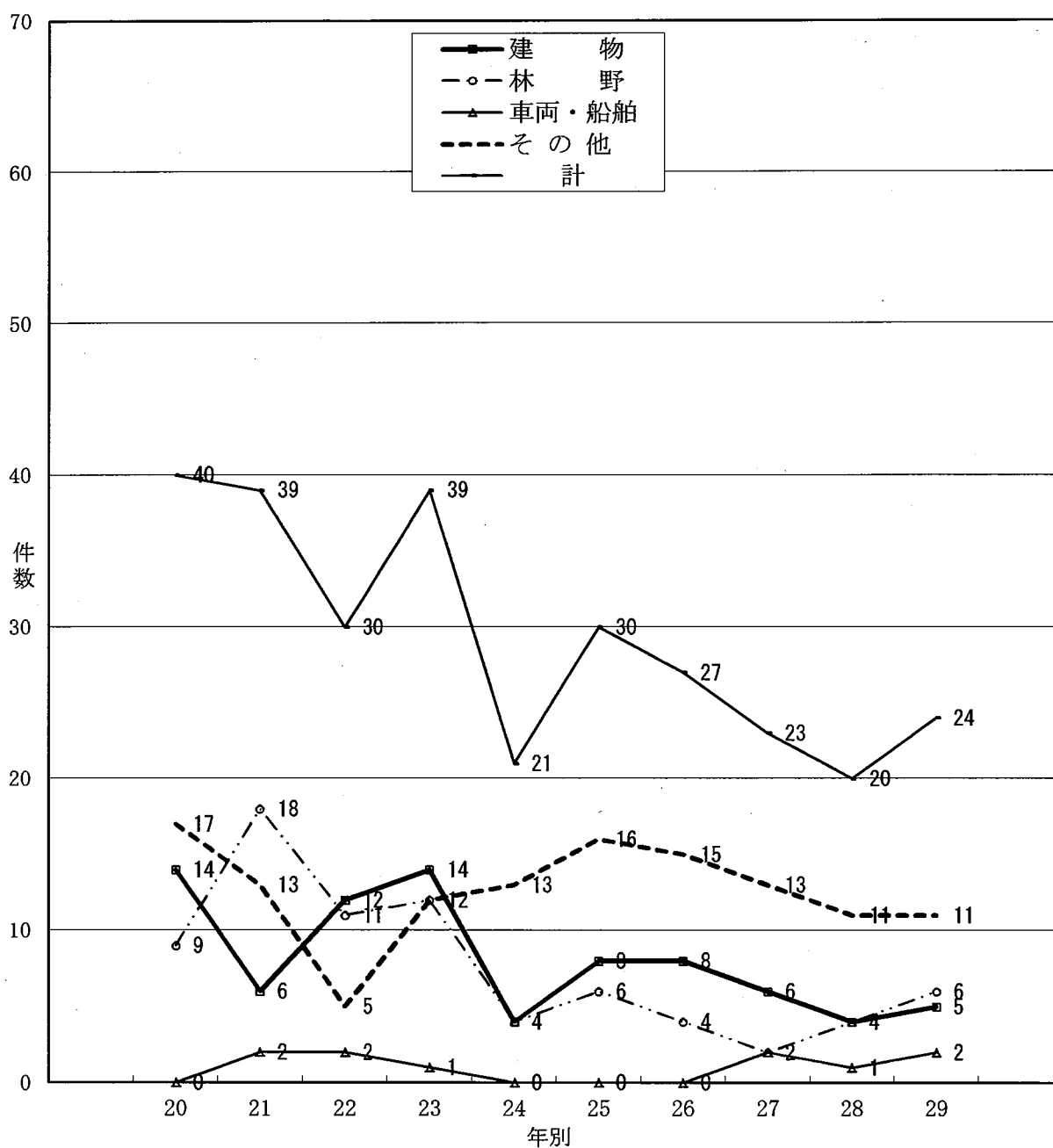
出火箇所・原因別火災発生状況

原因 出火箇所	合計	建物火災					林野火災	車両・船舶火災	その他の火災		
		台所	居間	倉庫・置場	天井裏	その他			敷地内	水田・畑	その他
合計	24		2	1	1	1	6	2	1	6	4
たばこ	1		1								
コンロ											
風呂かまど											
電気ストーブ	2		1			1					
電気機器	1			1							
電気配線	1							1			
器具付きコード	1							1			
火あそび											
自然発火											
たき火	14						6			6	2
灯											
取											
火入れ	1										1
放											
放火の疑い	1								1		
その他	2				1						1
不明・調査中											

町別火災件数・損害額



過去10年間の火災発生状況とその内訳



種別 \ 年別	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
建物	14	6	12	14	4	8	8	6	4	5
林野	9	18	11	12	4	6	4	2	4	6
車両・船舶	0	2	2	1	0	0	0	2	1	2
その他	17	13	5	12	13	16	15	13	11	11
計	40	39	30	39	21	30	27	23	20	24

過去40年間の焼死者の発生状況

H29.12.31 現在

出火年月日	出火場所	火災種別 (用途)	出火原因	死者の 年齢・性別
S51. 3. 12	郷ノ浦町庄触	その他 (休耕地)	放火	24歳 男
S51. 11. 11	郷ノ浦町永田触	建物 (専用住宅)	放火	75歳 女
S52. 1. 31	芦辺町中野郷西触	建物 (専用住宅)	焚火	77歳 男
S52. 7. 22	石田町石田東触	建物 (専用住宅)	燈明	76歳 女
S55. 1. 18	郷ノ浦町永田触	建物 (共同住宅)	不明	5歳 男
S56. 12. 6	郷ノ浦町有安触	建物 (専用住宅)	不明	8歳 女
S56. 12. 12	郷ノ浦町郷ノ浦	建物 (専用住宅)	マッチ	76歳 男女 76歳
S58. 11. 12	郷ノ浦町渡良南触	建物 (専用住宅)	コタツ	79歳 男
S61. 12. 21	郷ノ浦町長峰本村触	建物 (専用住宅)	いろり	74歳 男
S63. 2. 27	石田町久喜触	建物 (敷地内路上)	放火	58歳 男
H 3. 1, 28	郷ノ浦町半城本村触	建物 (専用住宅)	マッチ	72歳 女
H 4. 3. 31	芦辺町中野郷西触	その他 (自宅の裏山)	放火	36歳 女
H 4. 7. 14	郷ノ浦町若松触	建物 (専用住宅)	不明	26歳 男
H 5. 3. 16	勝本町仲触	建物 (専用住宅)	七輪コンロ	64歳 男
H 6. 9. 29	郷ノ浦町麦谷触	建物 (専用住宅)	不明	48歳 男
H10. 3. 24	勝本町上場触	その他 (空地)	ごみ焼却火	89歳 女
H12. 7. 11	郷ノ浦町渡良浦	建物 (専用住宅)	ローソク	80歳 女
H12. 8. 2	郷ノ浦町片原触	建物 (専用住宅)	ローソク	80歳 女
H12. 9. 20	郷ノ浦町片原触	建物 (共同住宅)	タバコ	38歳 男 5歳 男 4歳 男
H12. 10. 11	郷ノ浦町有安触	その他 (ゴミ焼き場)	焚火	52歳 男
H14. 2. 9	郷ノ浦町永田触	建物 (専用住宅)	タバコ	71歳 男
H16. 2. 10	郷ノ浦町大島	建物 (専用住宅)	タバコ	64歳 男
H16. 3. 29	石田町筒城仲触	林野	焚火	83歳 男
H17. 1. 7	石田町筒城仲触	建物 (専用住宅)	ストーブ	83歳 男
H18. 1. 4	郷ノ浦町大原触	その他 (畑)	ライター	71歳 男
H18. 1. 8	郷ノ浦町小牧西触	建物 (専用住宅)	ストーブ	92歳 女
H20. 1. 26	郷ノ浦町小牧東触	その他 (田畑)	不明	46歳 男

H2912.31 現在

出火年月日	出火場所	火災種別 (用途)	出火原因	死者の 年齢・性別
H21. 7. 3	勝本町勝本浦	建物 (物置)	放火	55歳 男
H22. 7. 16	石田町池田東触	建物 (共同住宅)	放火	41歳 男
H24. 1. 23	芦辺町国分東触	建物 (専用住宅)	ストーブ	84歳 女
H26. 12. 17	芦辺町深江東触	建物 (専用住宅)	不明	63歳 女
H29. 3. 11	郷ノ浦町牛方触	その他 (田畑)	焚火	83歳 女
H29. 12. 7	郷ノ浦町有安触	建物 (庫裡)	電気ストーブ	88歳 女

救 急 概 要

平成29年中の管内の救急出場件数は、1,772件、搬送人員1,699人でありました。前年と比較すると出場件数では119件、搬送人員96人の増加となり、事故種別出場件数では、第1位が急病で1,115件（全出場件数の62.9%）、第2位が一般負傷で283件（15.9%）次いでその他（転院、空港、港への搬送等）277件（15.6%）以下交通事故、水難、自損行為、労働災害、火災、運動競技、加害、自然災害となっており、1日平均4.9件出場したことになります。

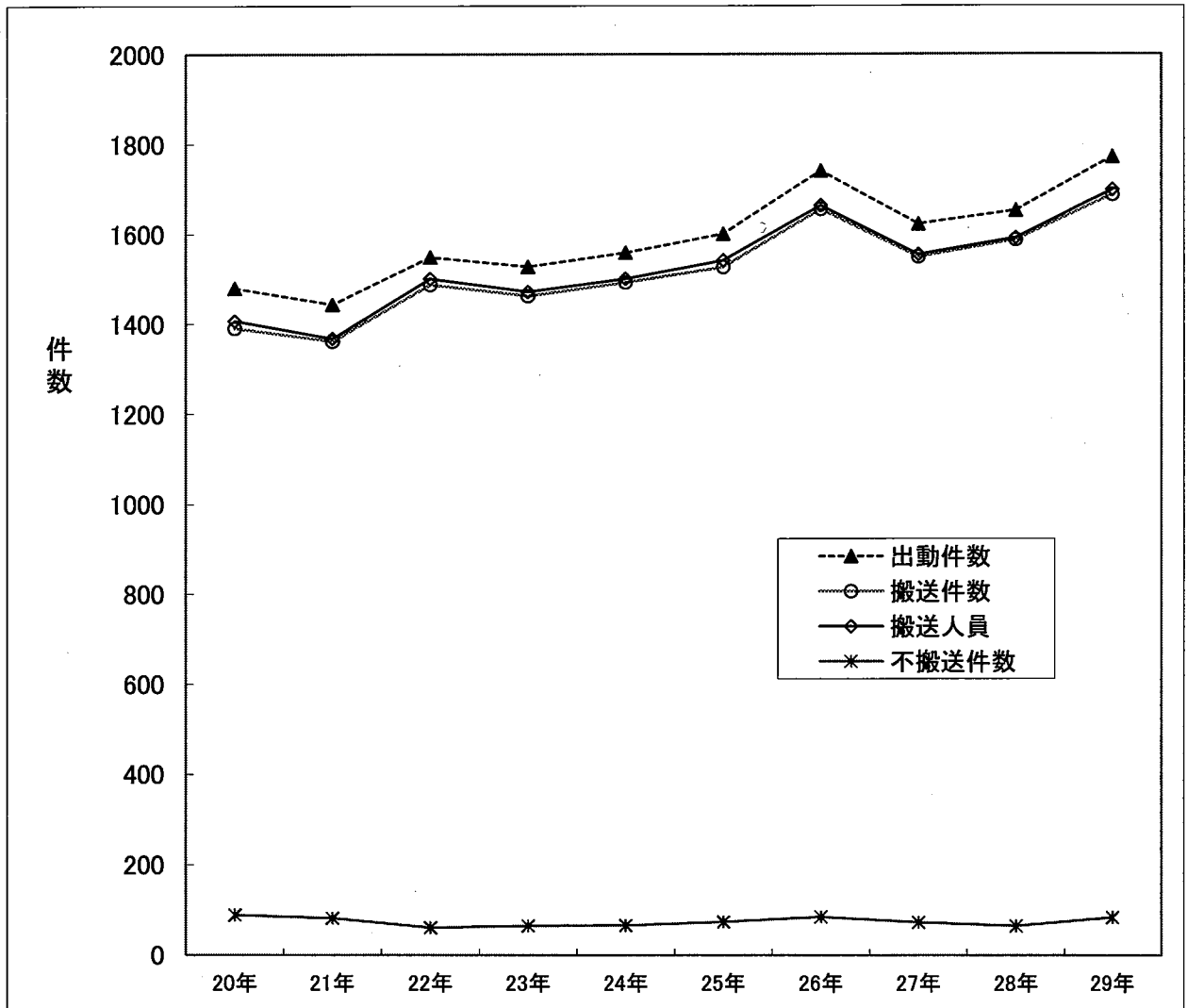
管内の救急告示病院は、壱岐病院、光武病院の2施設であり空港、港まで搬送している島外への転院を除くと全傷病者の88.8%を救急告示病院に搬送しています。

また、平成18年12月から運用が開始されている長崎県ドクターヘリは、29年中28件の搬送を行いました。

当本部では、救急救命士の技術と知識の更なる向上を計るため、壱岐病院、光武病院の協力を得て、毎年24時間の病院研修を実施しています。さらに救急救命士の処置範囲の拡大に伴う認定救命士の養成にも取り組んでいます。

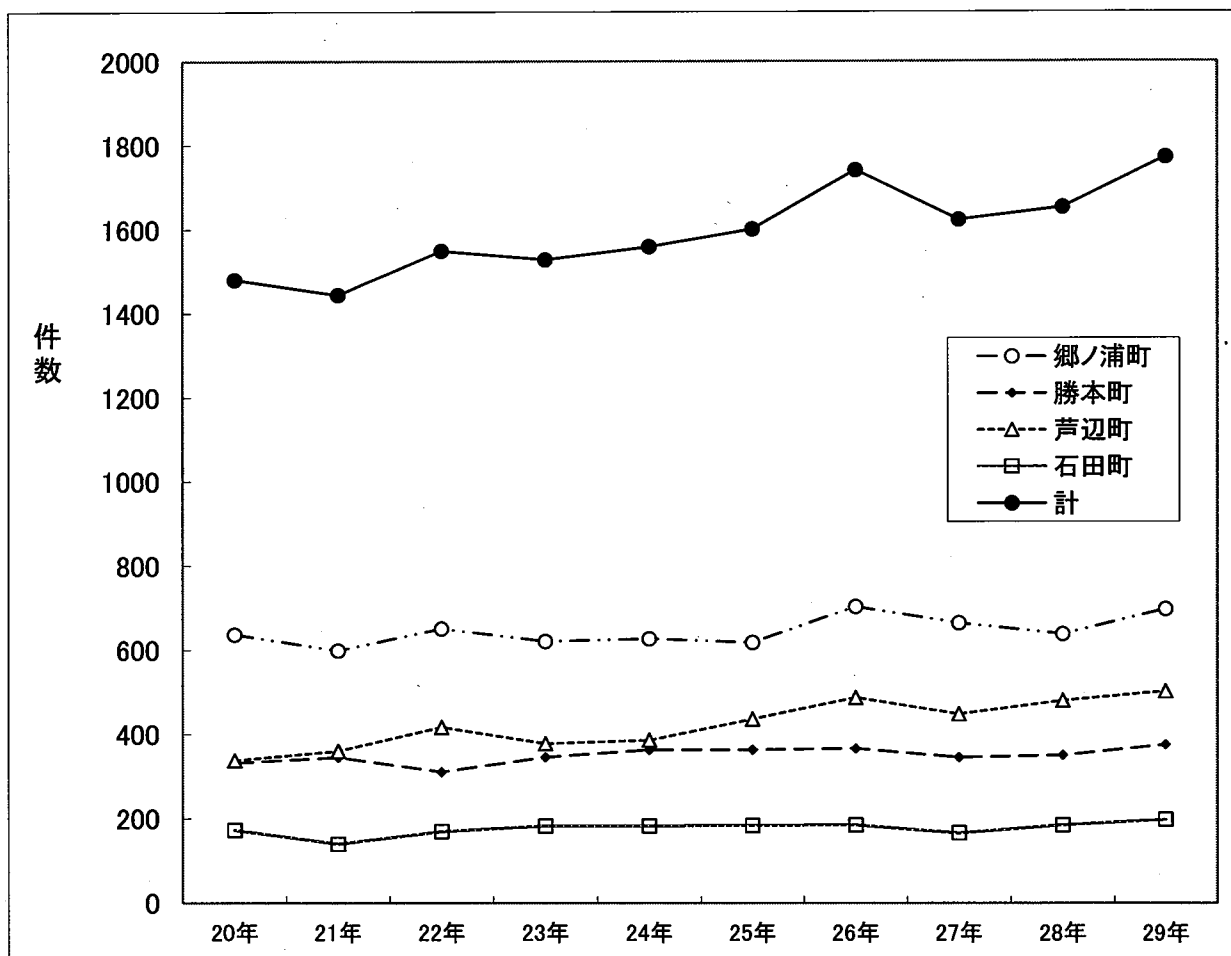
また、AED（自動体外式除細動器）も徐々に配備されており心肺停止患者の蘇生の鍵を握るバイスタンダー（患者の側にいる人）の更なる応急手当の普及、啓発活動に署員一丸となって取り組み、1人でも多くの方に蘇生、更には社会復帰を願うものであります。

救急活動の推移



区分 \ 年別	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
出動件数	1,480	1,444	1,549	1,528	1,559	1,601	1,741	1,623	1,653	1,772
搬送件数	1,391	1,362	1,488	1,463	1,493	1,527	1,656	1,550	1,588	1,688
搬送人員	1,407	1,368	1,501	1,472	1,501	1,542	1,664	1,555	1,592	1,699
不搬送件数	89	82	61	65	66	74	85	73	65	84

町別救急出場の推移



年別	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
郷ノ浦町	637	599	651	621	627	618	703	664	638	697
勝本町	332	345	311	346	363	363	366	345	350	375
芦辺町	338	360	417	378	386	436	487	448	480	502
石田町	173	140	170	183	183	184	185	166	185	198
計	1,480	1,444	1,549	1,528	1,559	1,601	1,741	1,623	1,653	1,772

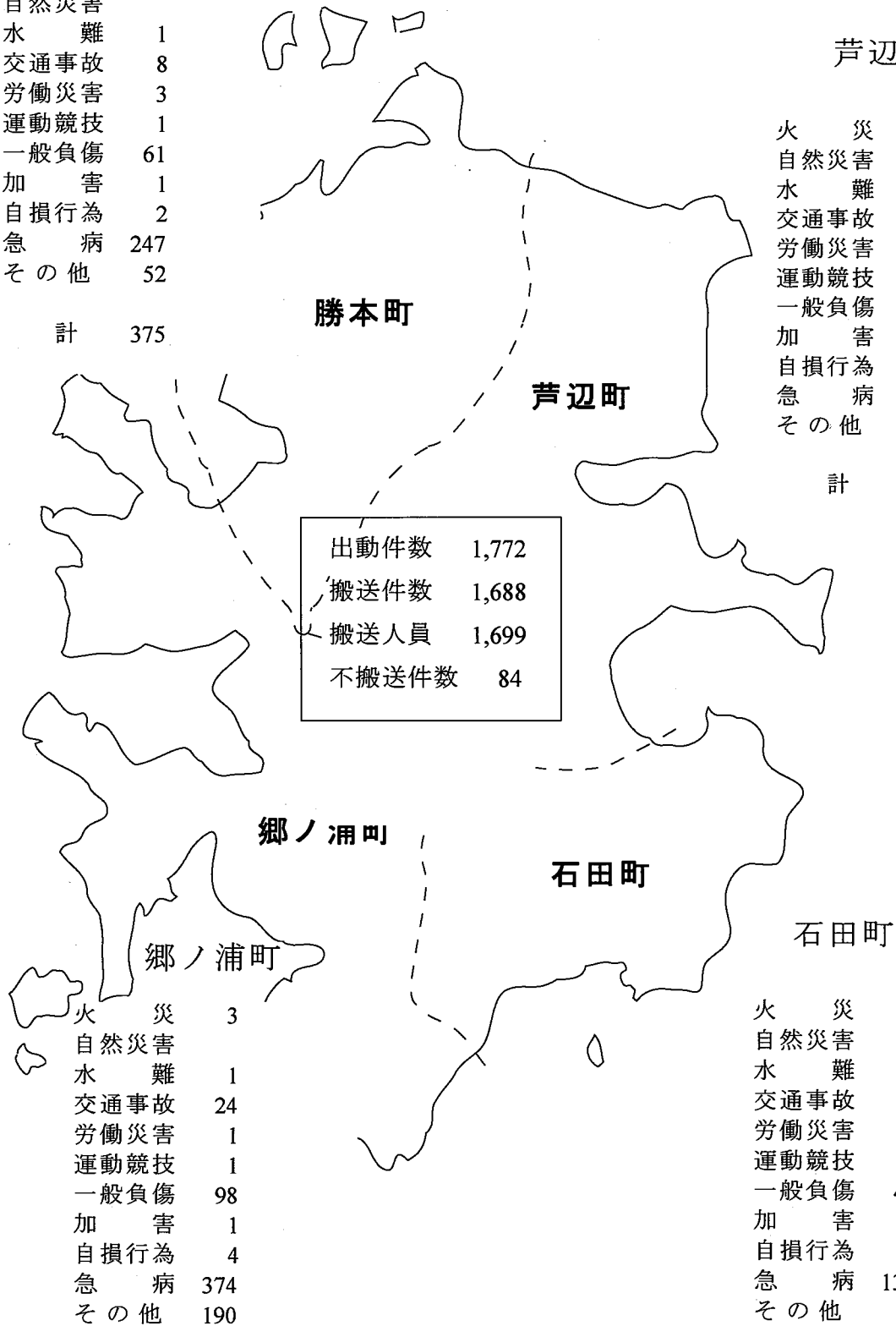
町別救急出場件数

勝本町

火災	
自然災害	
水難	1
交通事故	8
労働災害	3
運動競技	1
一般負傷	61
加害	1
自損行為	2
急病	247
その他	52
計	375

芦辺町

火災	
自然災害	
水難	3
交通事故	26
労働災害	2
運動競技	2
一般負傷	79
加害	
自損行為	1
急病	358
その他	31
計	502

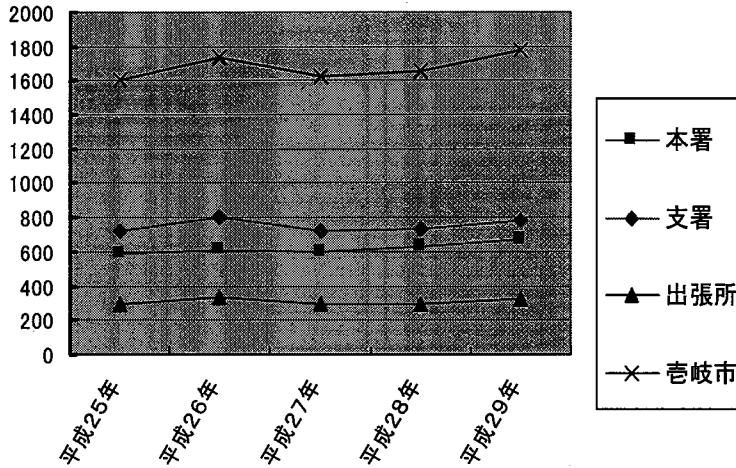


火災	
自然災害	
水難	1
交通事故	24
労働災害	1
運動競技	1
一般負傷	98
加害	1
自損行為	4
急病	374
その他	190
計	697

火災	
自然災害	
水難	5
交通事故	3
労働災害	1
運動競技	1
一般負傷	45
加害	1
自損行為	1
急病	136
その他	4
計	198

署所別救急出場件数

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
本署	586	605	600	629	665
支署	718	800	725	733	782
出張所	297	336	298	291	325
吉崎市	1601	1741	1623	1653	1772



出場区域

本署

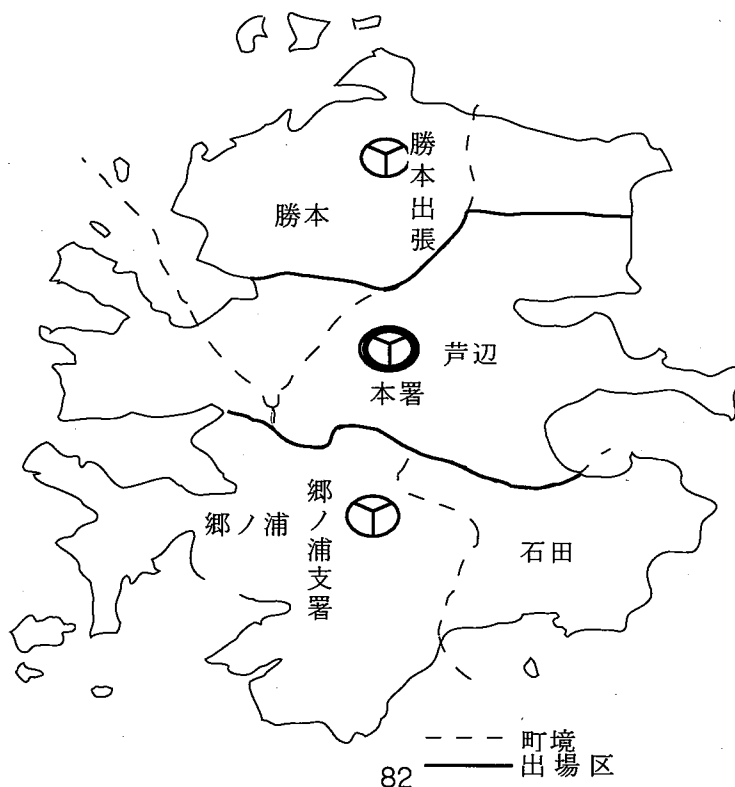
芦辺町の箱崎本村・江角・釘ノ尾・諸津を除く全域、勝本町の立石地区湯ノ本・布気・上場・百合畑並びに郷ノ浦町の沼津地区。

郷ノ浦支署

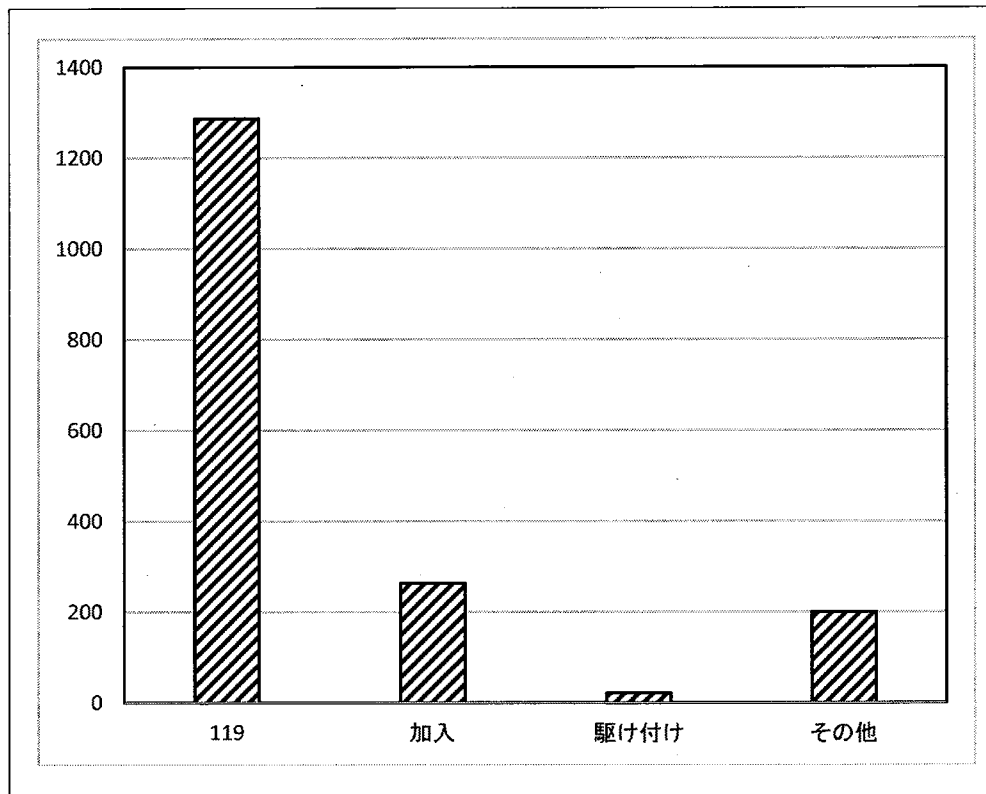
郷ノ浦町の沼津を除く全域及び石田町全域。

勝本出張所

勝本町の立石地区・湯ノ本・布気・上場・百合畑を除く全域及び、芦辺町の箱崎本村・江角・釘ノ尾・諸津。



覚知別救急出場件数

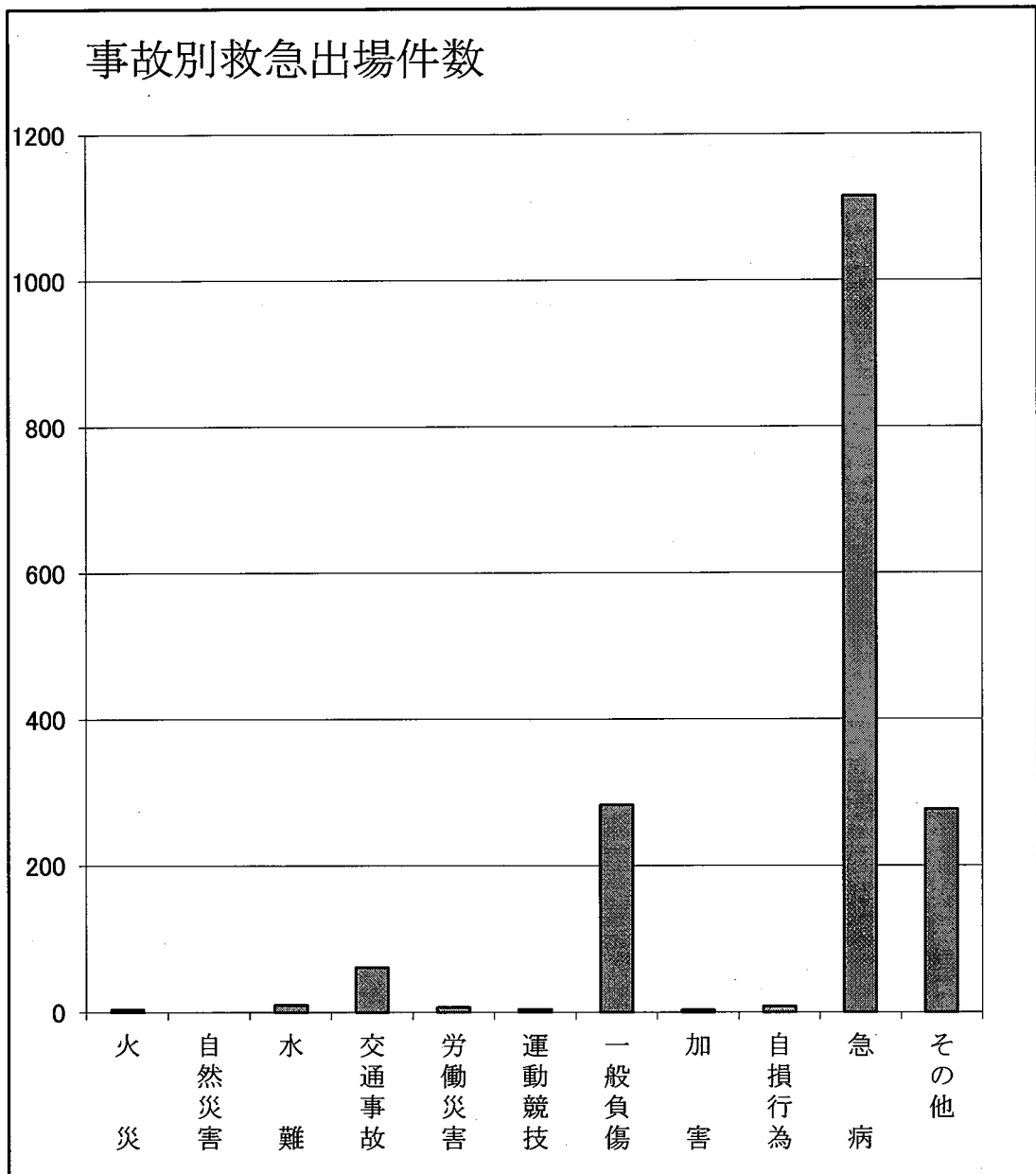


119	加入	駆け付け	その他	計
1287	264	21	200	1,772
72.6%	14.9%	1.2%	11.3%	100.0%

その他とは、消防無線、自己覚知他

発生場所別搬送人員調べ

発生場所 事故種別	住宅	公衆出 入場所	仕事場	道路	その他	合計
急病	912	106	11	16	17	1062
交通事故	3	1	0	53	4	61
一般負傷	181	28	4	34	34	281
上記以外	7	269	4	3	12	295
合計	1103	404	19	106	67	1,699



	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
件数	4		10	61	7	4	283	3	8	1115	277	1,772
%	0.2		0.6	3.4	0.4	0.2	16.0	0.2	0.5	62.9	15.6	100
救急応援出動			4	22	3		33		3	125	72	262

月別救急応援出動件数 (救助工作車、ポンプ車等によるもの)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
20	27	26	10	24	19	21	21	14	27	25	28	262

月別救急搬送件数

区分	事故種別	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
	月別	1			1	3			25			102	18
2						1		18			117	21	157
3		2			2	2		24			88	31	149
4					3			22			67	26	118
5		1		1	5			19		1	78	16	121
6					5	1		18			63	18	105
7				2	8	1		24	1		110	31	177
8				2	11			27	1		99	24	164
9					3			23		1	82	9	118
10					5	1	4	26		1	83	23	143
11				1	4	1		22			81	23	132
12					6			29		1	91	28	155
計		3		7	55	7	4	277	2	4	1061	268	1688

医療機関別搬送人員

区分		事故種別											
		合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
救急告示病院	老岐病院	1090	1		6	59	7	4	242	2	3	675	91
	光武病院	418	2						31		1	360	24
上記以外の病院	品川病院	16							4			11	1
	赤木病院	3										2	1
	品川外科病院	19				1			3			13	2
	松嶋医院												
	江田医院												
	久原医院												
	平山医院												
	湯ノ本診療所												
	さくら耳鼻クリニック	1											1
	さのクリニック	1										1	
	芦辺クリニック												
	でぐち整形外科												
	山内眼科												
ドクターヘリ	58			1	1			1				55	
その他	空港	30											30
	内訳	海自ヘリ	29										29
		県防ヘリ											
		海上保安庁ヘリ	1										1
	港	60											60
	その他	3											3
計		1699	3		7	61	7	4	281	2	4	1062	268

時間経過（平均）

年別 時間経過	H26	H27	H28	H29
覚知～現場到着 平均（分）	7	7	7	7
覚知～患者収容 平均（分）	29	30	31	30
現場到着～現場出発 平均（分）	11	11	11	11
搬送人員	1,664	1,555	1,588	1,699

事故種別覚知時間帯

覚知時間帯 事故種別	0時～6時	6時～12時	12時～18時	18時～24時	合計 （件）
急病	150	391	328	246	1,115
交通事故	1	23	32	5	61
一般負傷	27	107	101	48	283
上記以外	15	124	130	44	313
合計	193	645	591	343	1,772

事故種別・年齢別搬送人員

事故種別 区分	合 計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
新生児 (生後28日以内)	3											3
乳幼児 (29日～6才以下)	30				2			6			21	1
少年 (満7才～19才以下)	20			1	1			7			11	
成人 (満20才～64才以下)	331	1		3	30	5	4	48		3	188	49
老人 (満65才以上)	1315	2		3	28	2		220	2	1	842	215
計	1699	3		7	61	7	4	281	2	4	1062	268

救急隊員による応急処置状況

応急 処置 対象 人員	止 血	固 定	人 工 呼 吸	心 臓 マ ッ サ ー ジ	心 肺 蘇 生 法	酸 素 吸 入	気 道 確 保	保 温	被 覆	在 宅 療 法 継 続	薬 剤 投 与	除 細 動	静 脈 路 確 保	血 圧 測 定	心 音・呼 吸音の 聴取	酸 素飽 和度 測定	心 電 図	そ の 他	計	
計	1699	49	157	19	4	39	324	38	19	37	10	5	2	12	1620	220	1630	279	196	4660

事故種別・傷病程度別搬送人員

事故種別		合	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
区分		計	災	災害	難	通	働	動	般	害	損	病	の
合計	男	849	1		6	38	7	4	135	1	2	526	129
	女	850	2		1	23			146	1	2	536	139
軽	症	731	2		1	35		4	122	2	1	541	23
中	等	647			1	20	4		119		1	420	82
重	症	196	1		4	5	3		38			75	70
死	亡	32			1	1			2		2	26	

* 傷病程度別搬送人員には、空港、港への搬送人員 93 名は含まず。

不搬送内訳

事故種別		合	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
区分		計	災	災害	難	通	働	動	般	害	損	病	の
緊	急	3				1						2	
傷	病	6				3						2	1
拒	否	23				1			2			19	1
酩	酊	1											1
死	亡	29	1		2				2		4	20	
現	場	1											1
誤	報	1			1								
そ	の	20				1			2	1		11	5
	計	84	1		3	6			6	1	4	54	9

応急手当講習及び普通救命講習受講者数

普通救命講習受講者数

単位 人

月別 年別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	平成 22年				5		4	19	8		5	37	
平成 23年				2	45	23	27		25	5			127
平成 24年						41	8	19		6		21	95
平成 25年	4	3	8	5		25	30			24			99
平成 26年				3		4	38			12		54	111
平成 27年	17			7			62			34	39		159
平成 28年		57					67			15	6	4	149
平成 29年		3		21	2		67	34		79	22		228
合計	21	63	8	43	47	97	318	61	25	180	104	79	1046

応急手当講習受講者数 (3時間未満)

単位 人

月別 年別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	平成 27年		18	52		55	361	716		39	17	72	28
平成 28年	28	13	38		157	445	791	45	43	172	85	11	1,828
平成 29年		35	167	63	23	567	426	108		320		15	1724
合計	28	66	257	63	235	1373	1933	153	82	509	157	54	4910

救 助 業 務 の 概 要

平成29年中における救助活動の状況は、救助出動件数28件、救助活動件数13件、救助人員16名となっています。

前年と比べると、出動件数は14件増加、活動件数は9件増加しています。事故種別ごとの活動の状況を見ると出動件数で最も多いのは交通事故で18件(64.2%)を占めています。

また、救助活動件数については交通事故が最も多く、8件(61.5%)救助人員で11名(68.7%)となっています。

今後高齢化社会の進展と多様化に伴い、過去に類を見ない救助を要する災害形態の発生が予測され、いかなる事故、災害に対しても対応できる知識、技術、体力、訓練をとおして習得し、併せて資機材を最大限に活用して即応できる判断力を養うことが、壱岐島民の負託に応える唯一の途と信じ日々努力しています。

種 別 区 分	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害	自 然 災 害	機 械 事 故	そ の 他	合 計
出 動 件 数	0	18	5	0	0	0	5	28
活 動 件 数	0	8	1	0	0	0	4	13
救 助 人 員	0	11	1	0	0	0	4	16
出 動 人 員	0	67	22	0	0	0	17	106
出 動 車 両	0	33	14	0	0	0	9	56

その他の出動概要

平成29年中における火災や救助以外の出動の状況を見ると、出動件数103件となっており昨年に比べ61件増加している。増加の要因は、平成29年6月、7月と50年に一度の集中豪雨が二度発生し、人的被害はなかったものの、風水害による出動事案が多く発生したためと、その他による出動が増加したためである。

その他出動件数

種 別	検 索	誤 報	油 処 理	嘘 報	風 水 害	そ の 他	合 計
出動件数	0	3	3	1	32	64	103
出動人員	0	35	8	5	96	333	477
出動車両	0	13	4	2	50	140	209

- ・ 検索とは火災と紛らわしい火煙の通報で出動したものをいう。
- ・ 油処理とは油漏れにより出動したものをいう。
- ・ その他とは、非火災報、怪煙偵察、行方不明者捜索等で出動したものをいう。